

にんにく畑収穫祭

にんにく畑総集編・甲



R-18



本能ポリグラフ

5Pから

こいし♀×さとり♀

・一方的な愛

貴方なんて大嫌い！

29Pから

正邪♀×小傘♀

・愛のない性暴力

愛欲の化け作戦

53Pから

ぬえ♀×村紗♀

・一方的な愛

庭師の正夢

77Pから

妖夢♀×幽々子♀

・一方的な愛 ・睡眠薬

本能診断結果

101Pから

こいし♀×さとり♀

・一方的な愛

恩を反して仇となす

125Pから

正邪♀×雛♀

・愛のない性暴力 ・バイオレンス

私の気持ちも考えて！

149Pから

ぬえ♀×村紗♀

・一方的な愛

私の中の白と黒

173Pから

映姫♀×小町♀

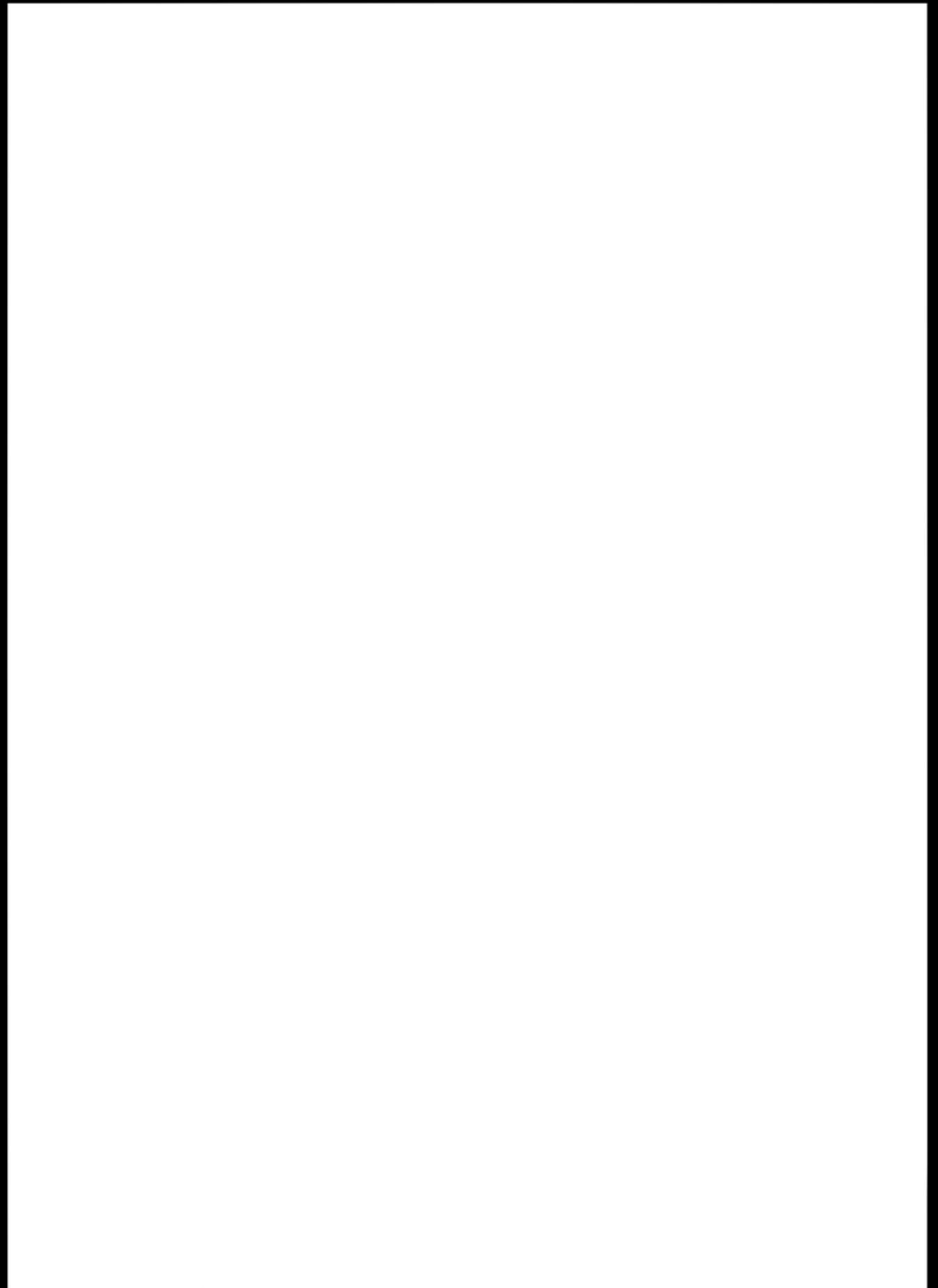
・一方的な愛 ・弱みにつけこむ

人を襲う妖怪

197Pから

正邪♀×小鈴♀

・愛のない性暴力 ・書き下ろし



本能ポリグラフ



ってあれ?ここどこ?



まってー



うふふ
ザル警備だなー
びっくりさせちやお



やさしい香りがする…
お姉ちゃんの部屋の
近くなのかな



あっ…
これって



これ
なあに?





私とお姉ちゃんの
写真だ……!!



私みたいな嫌われ者を
こんなにも
想ってくれてるなんて
お姉ちゃん……あぁっ

：お姉ちゃんはいつも
私を気にかけてくれた
そんな気がしてきた……
私はこの写真を
いつ撮ったのかすら
覚えていないのに
お姉ちゃんは今でも
私を覚えてて
くれてるんだ
それなのに私は……
私は何をして……
お姉ちゃんに……
何もしてあげてない……



想いに……想いにっ
応えなきや



まよりの書斎

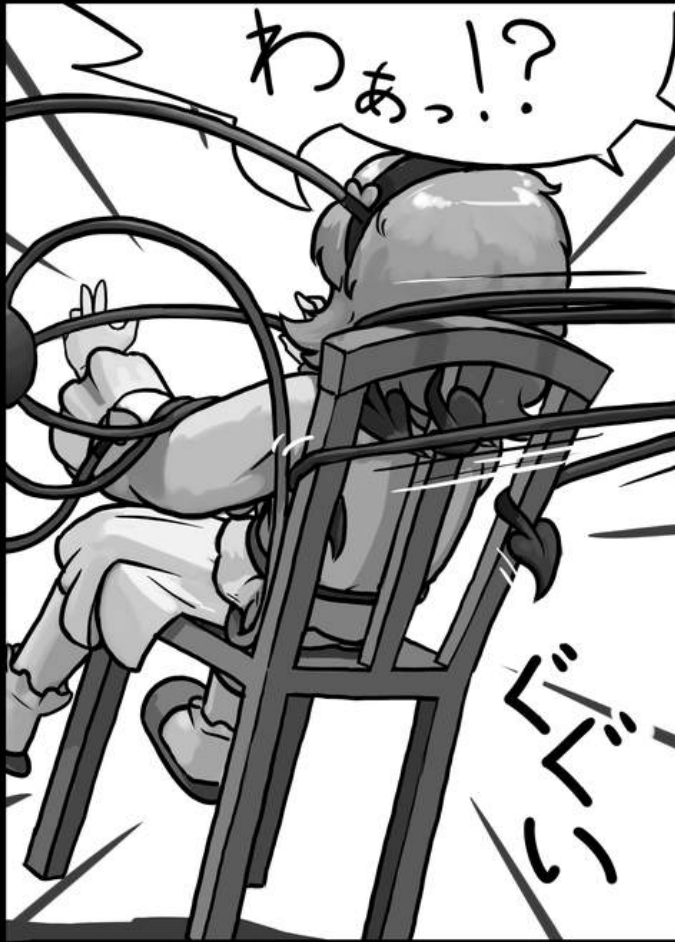
うししししん
ここはもっと
力強い表現に
しようかしら



お姉ちゃん
今行くからねっ

ん~~~~









いくらイタズラでも
限度があるわ！



こいし！危ないでしょ！
頭打ってケガでもしたら
どうするのよっ



こいし...?
変なこと言わないでよ
なんだか顔がこわいわよ...?

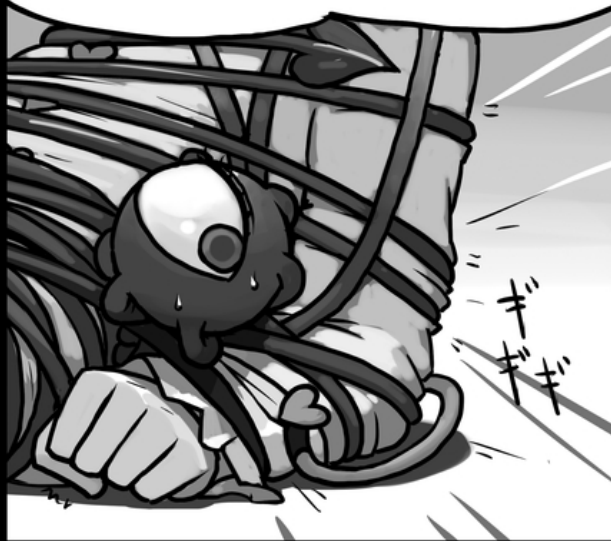


大丈夫♪



お姉ちゃんがどんなになっても
私の愛しい人に変わらないもん

って何これ!?
いつの間にこんな!



私、今日は忙しいの
そろそろ上から降りてくれない?
また今度遊んであげるから
ね?



私こんな気持ち
初めてなのっ♡♡



あのねっカラダがねっ
お姉ちゃんとな
ひとつになりたいって

くっ
足も縛られてる...



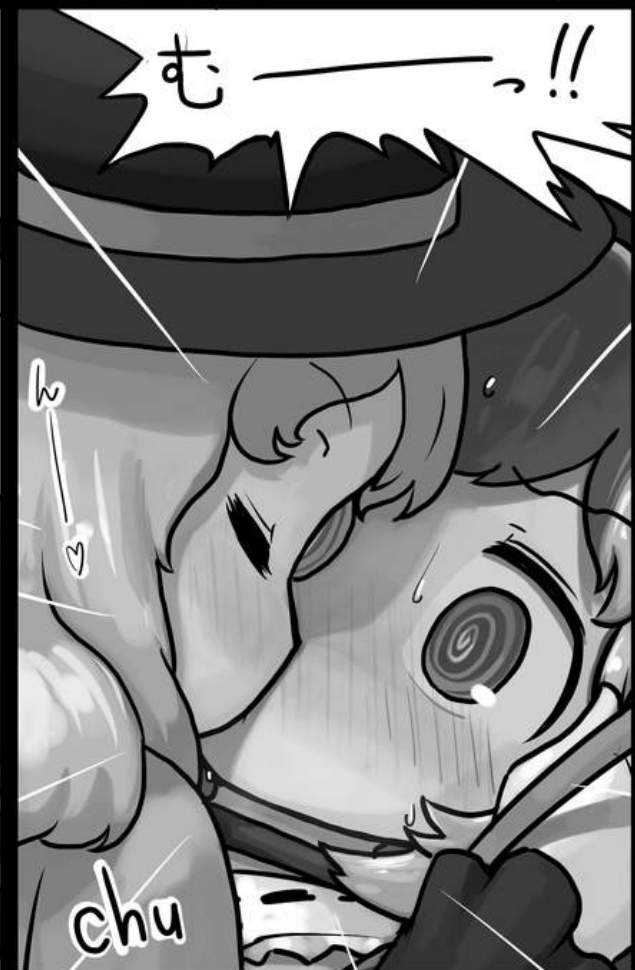


こここここいし!?!?
じよっ冗談よね!?!?
ふざけるのはやめて!!

：お姉ちゃん
第三の眼に頼りすぎだわ
体が熱いの：私は本気よ



お姉ちゃんだキドキしてる
私もドキドキしちゃうよーっ♡♡



むーっ!!

ちゅ

わああ!なんかあたってる!
こいしが私を好きなのはわかったから
やめましょう!ちょっとこいし!



お姉ちゃんと交尾ッ
お姉ちゃんと交尾ッ



交尾い♡ 交尾っ



交尾ッ

こいし落ち着いて!



お姉ちゃんと相思相愛なんて
幸せだわっ幸せしあわせえ
お姉ちゃんのぬくもりっ
すごいよ～～～



こいし!今すぐやめて!!
私うれしくないっ
こんなの気持ちよくない!

とってもうれしいわー!
お姉ちゃんが私を受け入れて
くれているんだもん!
ねーお姉ちゃんっきもちーのよね
きもちいいんだよねっ



お姉ちゃんが無意識に感じてること
私はむんむんわかってちゃうんだから

あははっ
言葉なんていらないわ
お姉ちゃんのカラダが
きもちいいっていいってるもん

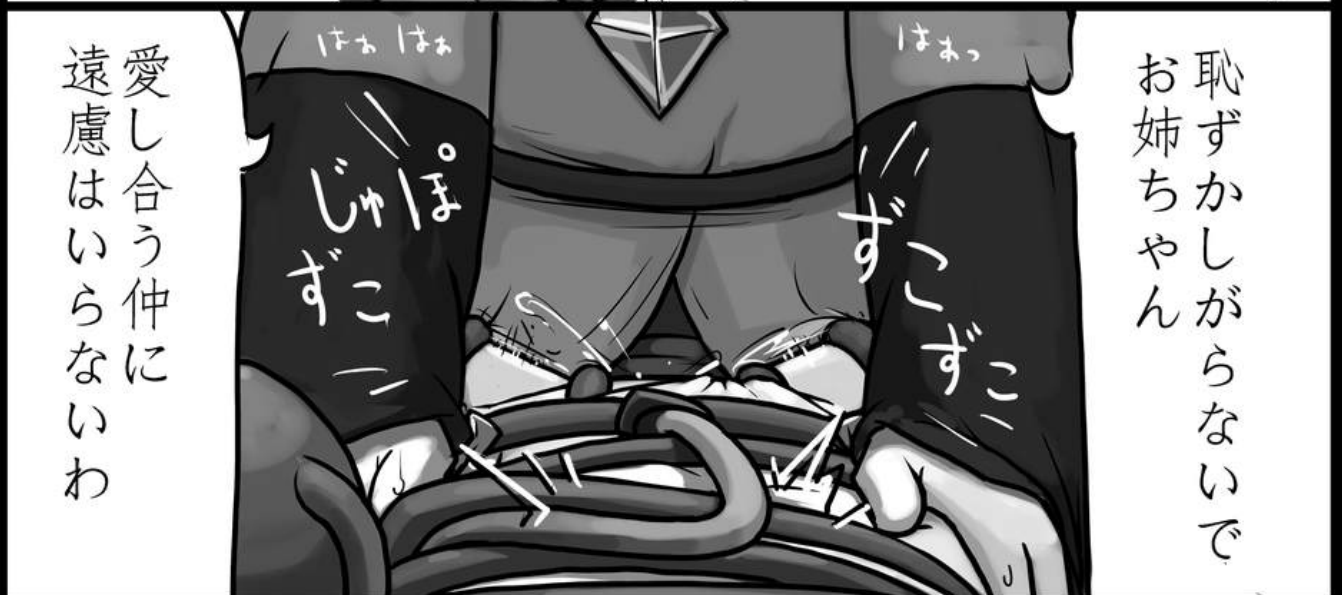




大好き
大好き
大好きだよ!!

はぁ
こいしい...っ
あぁ

私が好きなら
もうやめてっ...
あぁ

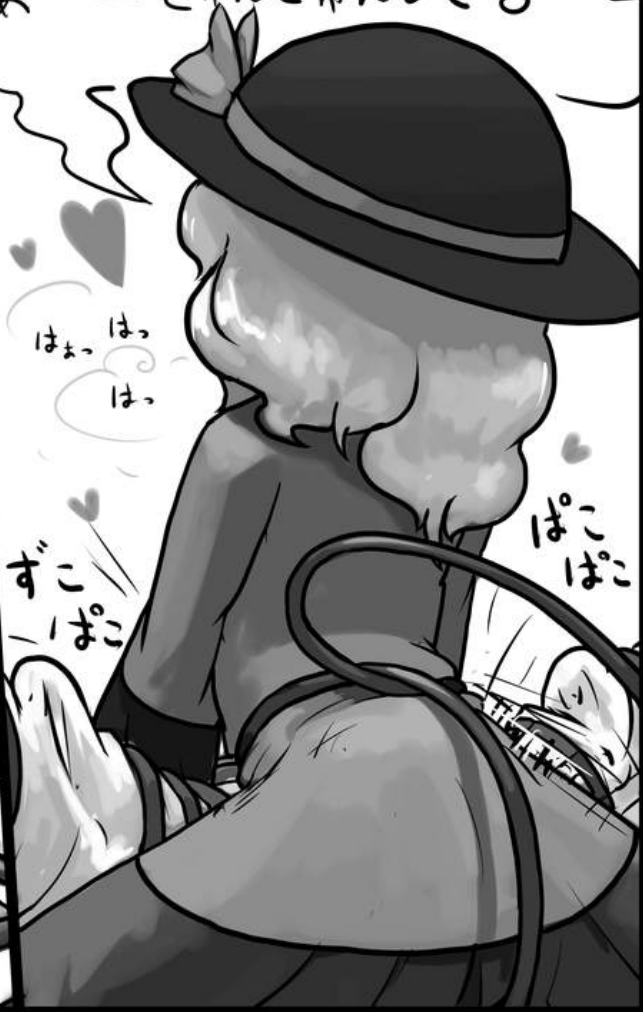


愛し合う仲に
遠慮はいらないわ

恥ずかしがらないで
お姉ちゃん

私が何か
ひどいことしたのなら
謝るからあ…っ!
もうこんなのやめましょうっ
いつものこいしに戻って!!

お姉ちゃんと繋がってるのっ
あー きんきんしてるー



ああん
おねーちゃん!

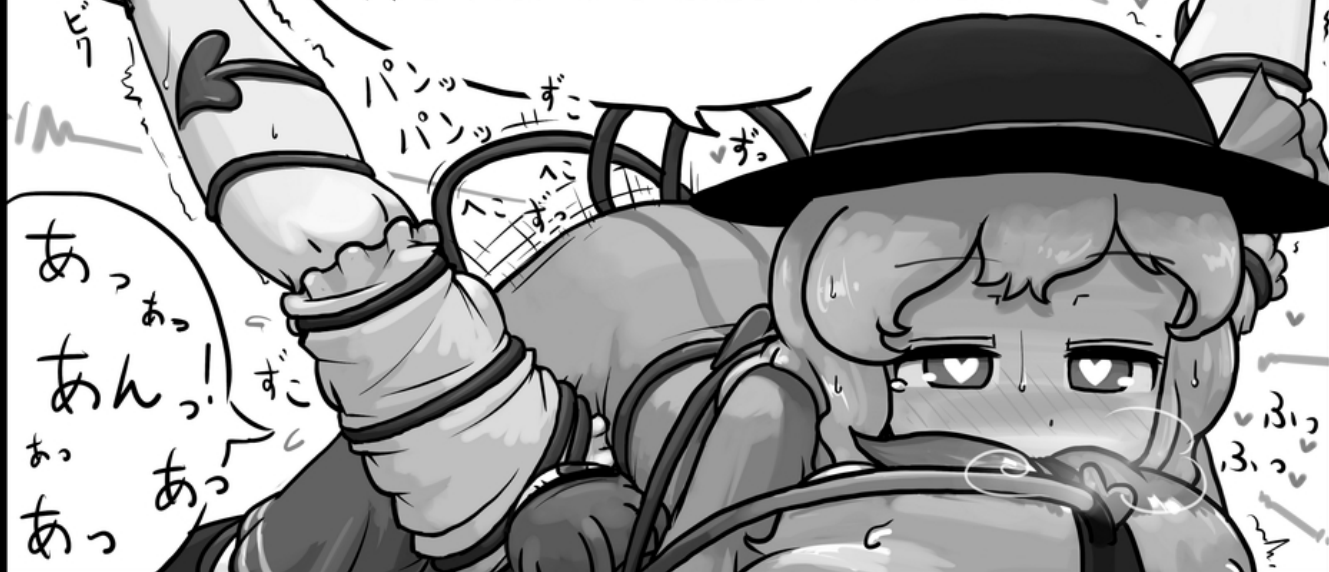
かほ

ざり
!!

ひどいことなんてないわ
だんだんお姉ちゃんにしてもらったこと
思い出してきたの…っ



皆に嫌われた時でも
お姉ちゃんは優しくしてくれたよね
目を潰しちゃった時、
動物のお友達を与えてくれたよね
誰も私を気に止めなくなっても
お姉ちゃんだけは心配してくれたよねっ



お姉ちゃんから
沢山の愛情を感じるもの
私、私っ…

あ、を
っしよ…
としてるのよ…
妹としてるのよ…
は妹としてるのよ…
私妹愛こんでないの…
望んでないの…

ず、ずちゅ
ずちゅ
ずちゅ
ずちゅ

おねーちゃん、私と赤ちゃんつくろ
ふたりの愛の証つくろ…

何言っ…!?
やめてえっ!
お願い!!

ぱんぱん



やだー！やー！！
私の気持ちと
わかってちょうだい！！



わたしのカラダも
おねーちゃんのカラダも
あかちゃんつくりたいって
そう感じるのっ

はあっ

出鱈目言わないで！！
こいし！こいし！
私の心を読んでっ
こいし！！



でたらめなんかじやないよ
おねーちゃんのかおとにおいで
わかるんだもんっ

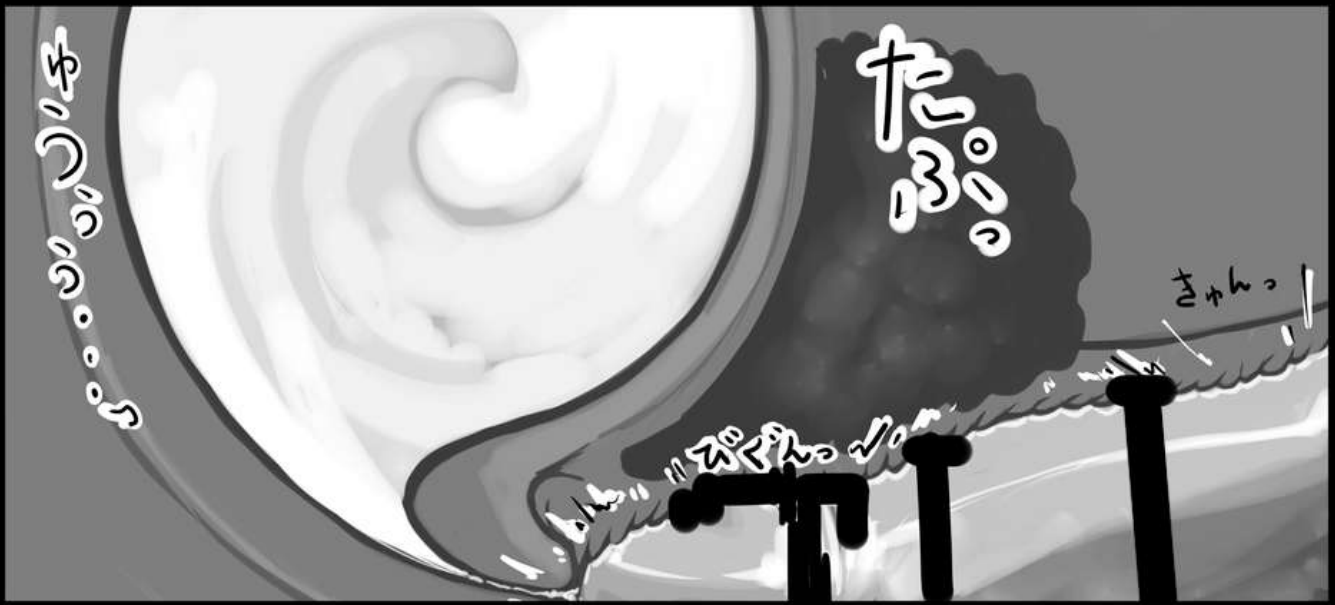
だめーだめよこいし
お姉ちゃんのこと聞いて！！



いくよっだすよ
おねーちゃんっ
わたしのせーし
うけとめてっ♡







はあ
お姉ちゃんだあうすき

はあ
こいし：あなた
自分が何したか
わかってる：？

はあ



何って二人で
愛しあったばかりじゃない

私、わからないならそれでいいわ
私、あなたの面倒見るの
あなたとはもう縁を切りたい
疲れちゃった

はあ...



何度もやめてって
言ったのに...
赤ちゃんなんてできたら
どうしていいかわからないわ



なんで
そんなこと
言うの？

ふざけないで！
心を開いてほしかったけど
私もうついていけない
こいしが
嫌いになっちゃったわっ
これでさよならよ！



お姉ちゃんのカラダに
従ったんだよ？
私がお姉ちゃんの嫌なこと
できるわけないもんっ



さよーなら
お姉ちゃん



...そう
わかった

なんだかよくわかんないけど
今度はお姉ちゃんの言うこと
聞いてみるね



お姉ちゃんが無意識に感じてること
私はむんむんわかつちやうんだから



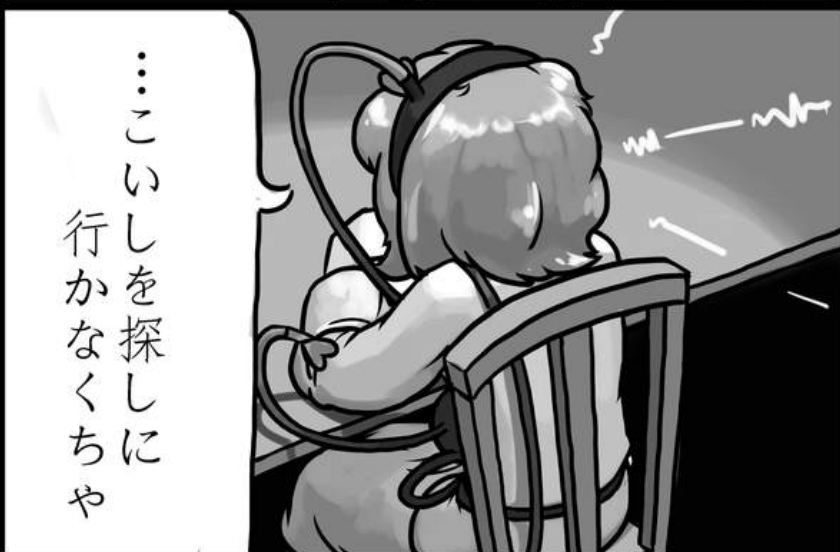
とは言ったものの
こいしが心配で
しようがないわ



…もしかして
私は本当に…

どき…

いやいやそんなわけない
…でもこいしは
嘘つける子じゃないし
それにこの
心の落ち着かなさ…



…こいしを探しに
行かなくちや



ふっ

あとがき

はじめましての方ははじめまして。
にんにくと申します。絵を描く時は(仮)。
今回この本を手にとっていただきありがとうございます。
こいしとさとりがまぐわう本でしたがいかがでしたでしょうか。

妖怪ポリグラフなんていうスペカや、
心綺楼でのこいしの相手の行動に瞬時に反応する様を見ると
さとりは相手の精神が意識した内容、
相手が気づいている範囲内の主観的な心を読めて
こいしは意識より奥の心で思っていること、
本当の思いを掴み取ることができるじゃないかな～
とか色々思って描いてたらこんな内容になりました。

イメージ通りにしろそうでないにしろ、
この内容で気に入って頂けましたら幸いです。

最後に、色々アドバイス下さった沢山の方々、
本当にありがとうございました。

貴方 大嫌いなんで





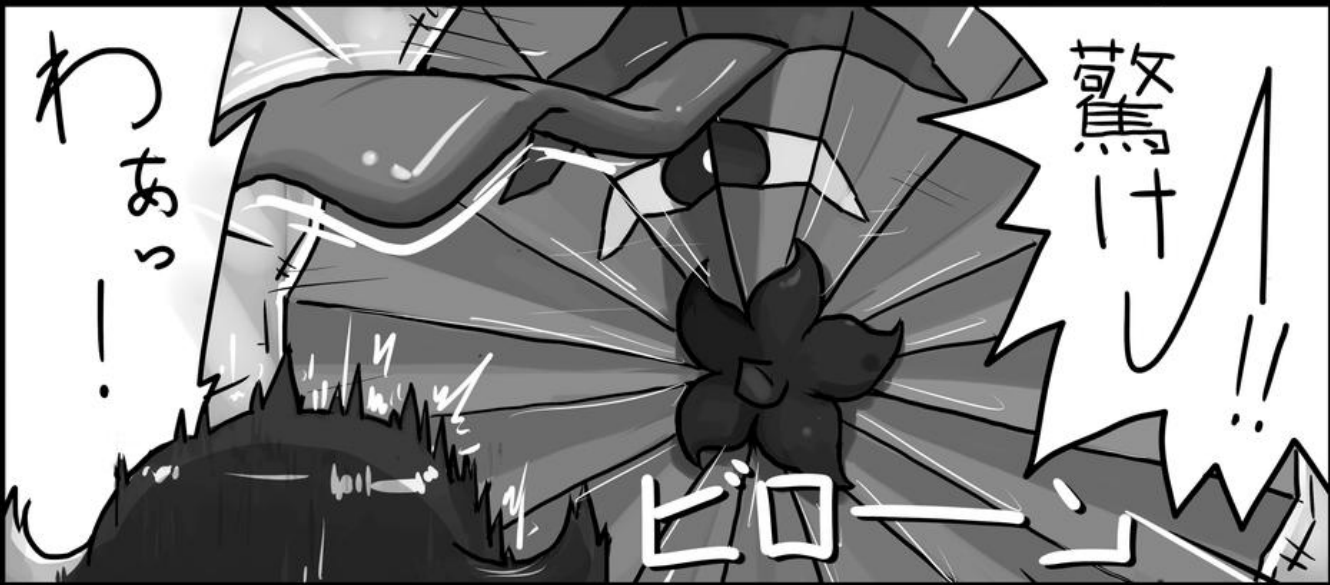
妖精でも虐めて
遊ぼうかな…

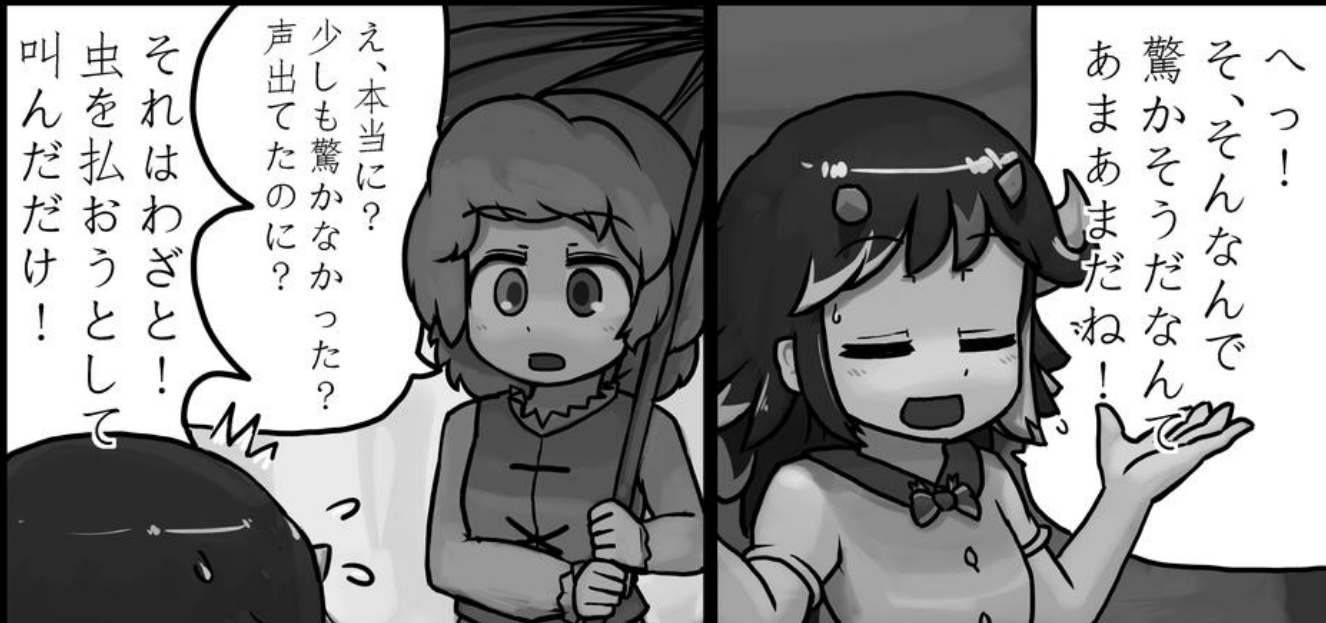


はあー…
最近面白いことないなあ



あ、木陰に
驚いてくれそうな人
発見!





へっ！
そ、そんなんで
驚かそうだなんて
あまあまだね！

え、本当に？
少しも驚かなかった？
声出てたのに？
それはわざと！
虫を払おうとして
叫んだだけ！



えーそんなー
二週間考えて
編み出した技だったのに

大体なんなのよその紫の傘
やる気あんの？
これで驚いて貰えるとか
本気で思ってるなら
お前は相当なマヌケだな

うう、
そこまで言わなくても
いいじゃん…



こんなんで
落ち込むくらいなら
妖怪やめちまえー！

うう、
そこまで言わなくても
いいじゃん…



ぞわ ろわ ろわ ぞわ

こいつ…
久々に虐めがいの
あるやつかもっ…!



しくしく
張り切ったのに
これじゃあ馬鹿みたい



ちよろいな

ほんと!?! じゃあ行くー



え、でも飛べばいいし

おーい待ちな
もう夕暮れなんだから
この森を抜けようなんて
思わないほうが身の為だ



まーそう言わずに
今日は私の家に泊まってけ
とっておきの驚かせかたを
教えてやってもいいぞ



確かこの辺に空き小屋があったはずなんだが…

多分
もうそろそろだ

ねえまだー？



もう
なんでもいいだろ！
さあ入った入った！

えっこれって
誰も住んでない
ボロ小屋の
はずじゃ？

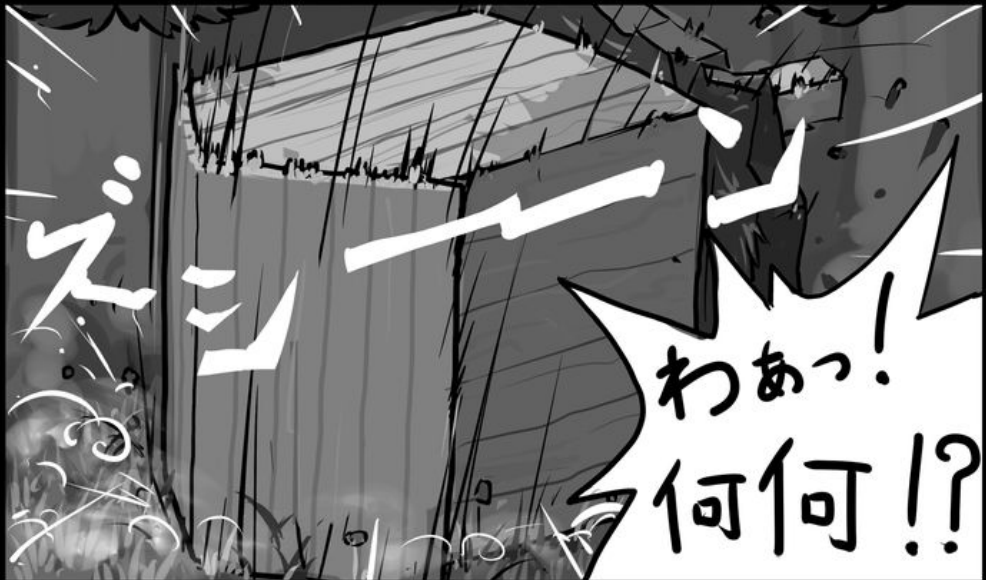
あっあれだあれだ
あれが私の家だ



ふふふ…

ギイイ…

うわ暗いなあ
狭いなあ





私を楽しませてくれてもいいんじゃないか？

めくりっ

ぐるり

泊めさせてやるのがタダなわけないだろ？



ほら、お前のお尻にあたるものがわかる？お前がなかなかカワイイからさこんななっちゃったよ

でろん

あったかい…きゅうり？



っや、やっぱり私帰るわっここから出してくれないかな…？

ガチガチ

もう扉の先は土の下だぞ？



わかんないかーつまんない…

ねち





ほらもっと
暴れてみなよっ
帰りたいんだろっ

酷いことするとっ
こ、これで殴るよ…!



お前付喪神なんだろ?
無理すると傘が
折れちゃうぞお?

あわわわわわわわ
刺さっちゃったじゃないっ!



おおっと手が
滑っちゃったー♪

いいのかなー
道具が折れたら
お前も無事で
すむのかなあ？

ひどいっ
ひどいっ



傘閉じなきゃあっ

うううっ…

私は
しーらなーい

ずっ

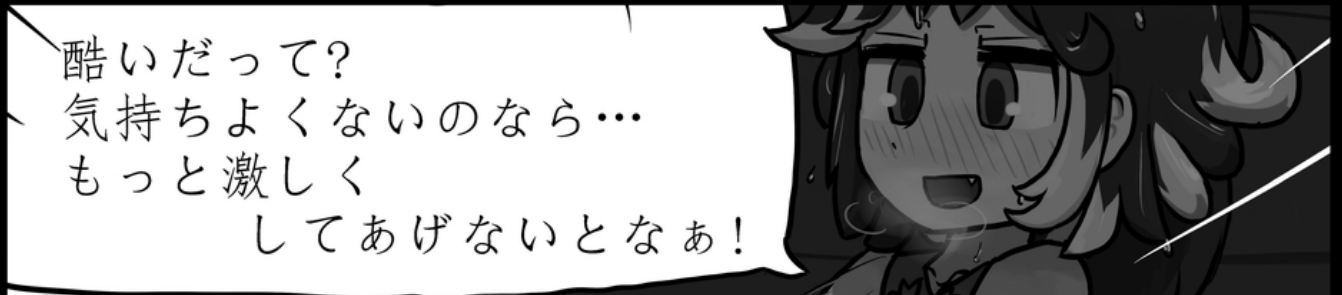
ずっ

ぬっ



気持ちいいか？
私はすっごく気持ちいいぞ

やだよ痛くしないですっ
酷いことしないでえっ



酷いだって？
気持ちよくないのなら…
もっと激しく
してあげないとなあ！



ぎんんっ!?

ぐにい

ぐいっ!

痛い
痛いよお!

折れ
ちゃうよ!!

そんな大きな傘
もって入るから
いけないんじゃないか

ああそういえば
付喪神なんだっけっ!!

ぱん

はあ、

ぱん

ぱん

すこ

すこ



ん？嫌か？
嫌なのかあ??

だめっ
だめだめっ
壊れちゃうっ！



嫌じゃないのか
おっおっおっきもちっ

ぬちゅっ
ぬちゅっ
ぬちゅっ



傘
壊れちゃうっ！

がく
あぁ
がく

道具なんて使われて
なんぼじゃないか
喜べよおらおらっ

嫌に決まってるでしょお！
もうやめてよっ！

ちがう
もんっ



よわいものいじめ
きもちいいいっ

は———！
心の底から嫌がってるのか
伝わってくるぞっ

そんなことないもん……！





あっそろそろ出るぞ

で、で、で
出るって何なのっ

ずしんっ

いけっ

びびっ

じゅぶっ

だんっ



子種っ...!? ああッ!!

私の子種で
お前を孕ませて
やるんだよ!

あっ



あー
お前に赤ん坊を
プレゼント
してやるよ

はあはあ

あ、あかんぼう??
何言ってるの!?

あっ



だめだよねー！
産めなよねー！



嫌ならもっど
抵抗してみたらどうなんだ？

赤ちゃんなんていららないよ
産めないよお！



勢い弱いぞお？
口ではそう言うってても
本当は産みたいんだね
わかったわかった

違っ
産みたくない
産みたくない



あーあ
私の所為じゃないよ

傘が、傘がああああ!!

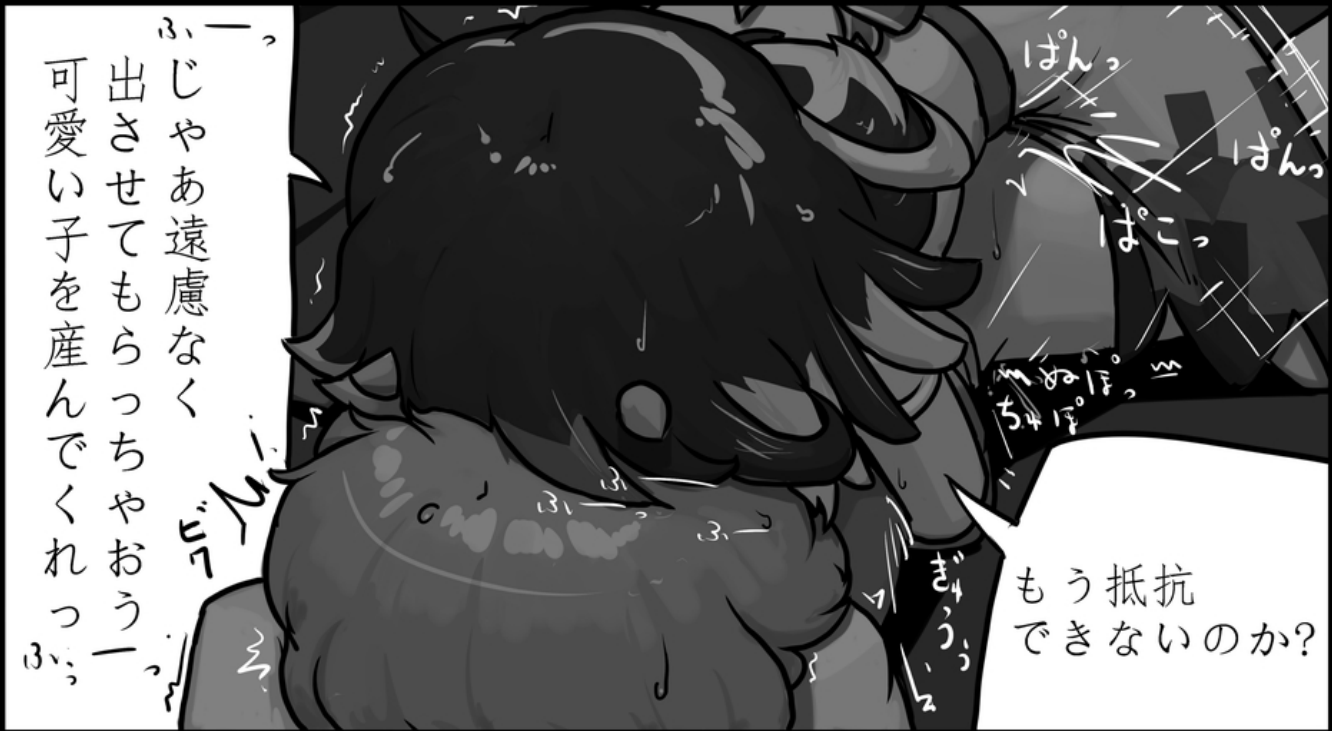


や、あああああああ
あああああああ!!
いだいいいいっ!



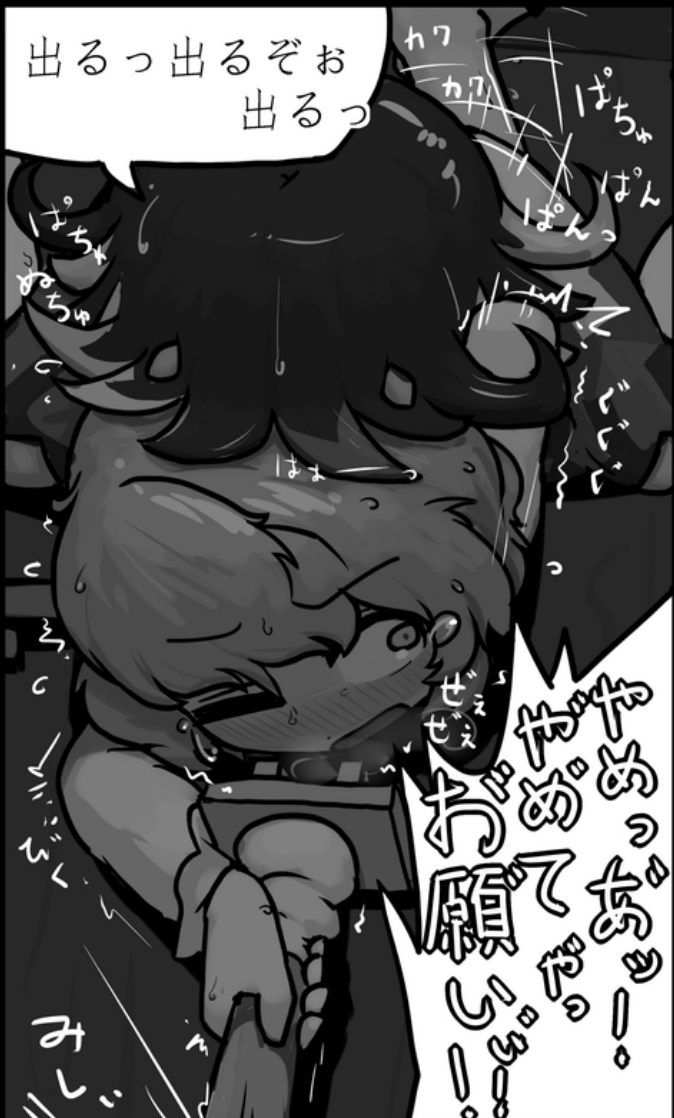
大嫌
いっ

貴方
ちよんて



ふい—
じゃあ遠慮なく
出させてもらっちゃおう
可愛い子を産んでくれっ
ふい—

もう抵抗
できないのか?



出るっ出るぞお
出るっ

おめめっおめめっ
お願いっ!
お願いっ!



だめだめっ!
だめだめっ!



女の子と
無理やり子作りして
嫌がらせするの
気持ちよすぎっ

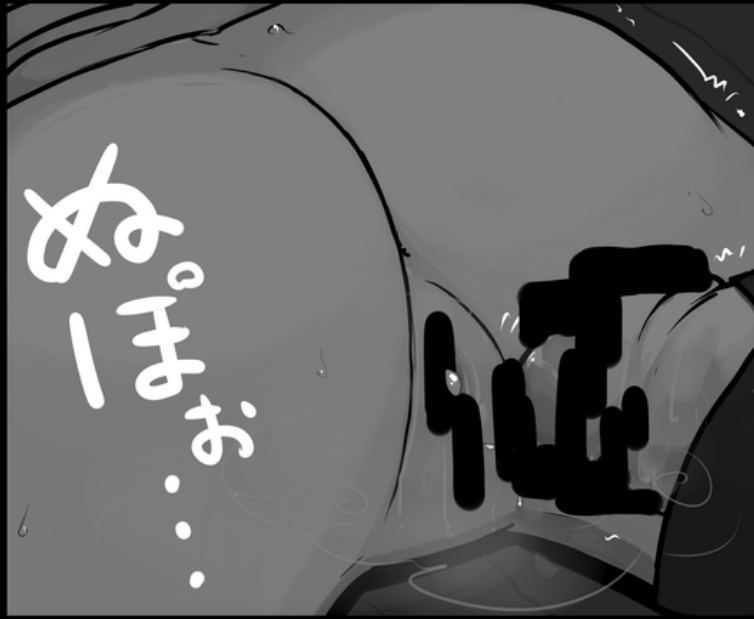
あ、おお

だめだよ…
産めないのに…

たぽん

こんな虐めて
気持ちよかった子はじめて
すごい…まだ出るよ
出る出る

ああっ
射精とまんないっ



待てよ…
どうせあいつは満身創痍
こ、この私がかずくで
襲っちゃえる状況…
子作りし放題っ…
脅しじゃあなく本当に孕ませて
しまえるんじゃあないか…!?
思いついたらすぐ行動だ!



はあ…
思い出すだけでも
ゾクゾクしてくる



あとがき

はじめましての方ははじめまして。
にんにくと申します。絵を描く時は(仮)。
今回この本を手にとりいただきありがとうございます。
正邪が小傘に嫌がらせする本でしたがいかがでしたでしょうか。

正邪は相手の嫌がる姿を見て興奮するような子で
二重の意味で気持ちよくなれる強姦は勿論すると思うのですが、
本人は非力なので抑え込んだり殴ったりはせず
罠にハマるだとかで相手を動けなくして事に及ぶような印象があって
小傘の楽しげな口調やちよろそうな言動を見れば正邪は襲いそうですし
付喪神の物持っていないと存在できない点を見逃すわけないと思うので
二人が出会ったらこんな流れになるんじゃないかなと描きました。

イメージ通りにしろそうでないにしろ、
この内容で気に入って頂けたら幸いです。

最後に、色々アドバイス下さった沢山の方々、
本当にありがとうございました。



愛

欲

の

化

け

作

戦



じゃあ皆、
私がない一週間

留守番よろしく
頼むわよ



はい、安心してください
部外者は爪先一つ
入れさせませんから!

星、忙しいかもしれないけど
貴方が皆を守ってあげてね



はい!



...

ちろい



いって
らっしやーい

それじゃあね

ムラサもあんな
早く返事しちゃってさ



…ふーん
皆聖の言うことなら
簡単に聞き入れ
ちやうんだ



だっ！



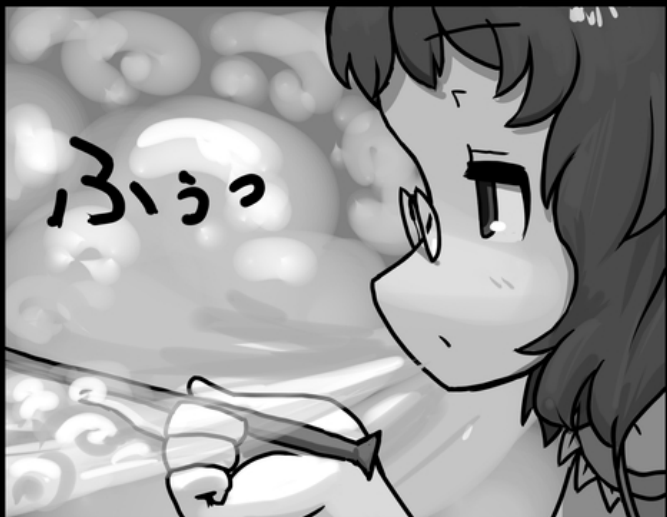
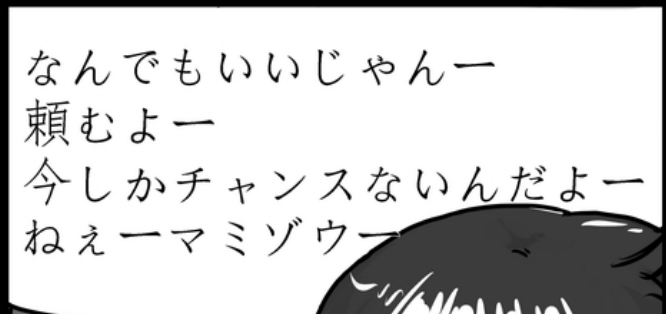
…あっ
そう
だっ



もうちょっと私にも
あの表情を見せてくれても
いいじゃん…









ほっほっほ

わー完璧だわ!
流石マミゾウだ



どろん

ん



変身してる間はぬえに使えた
術の類は使えんからな
聖の魔法もぬえには使えん
じやろうから今は無防備じや
注意せいよ



おーけー
おーけー
ありがとう
マミゾウ!

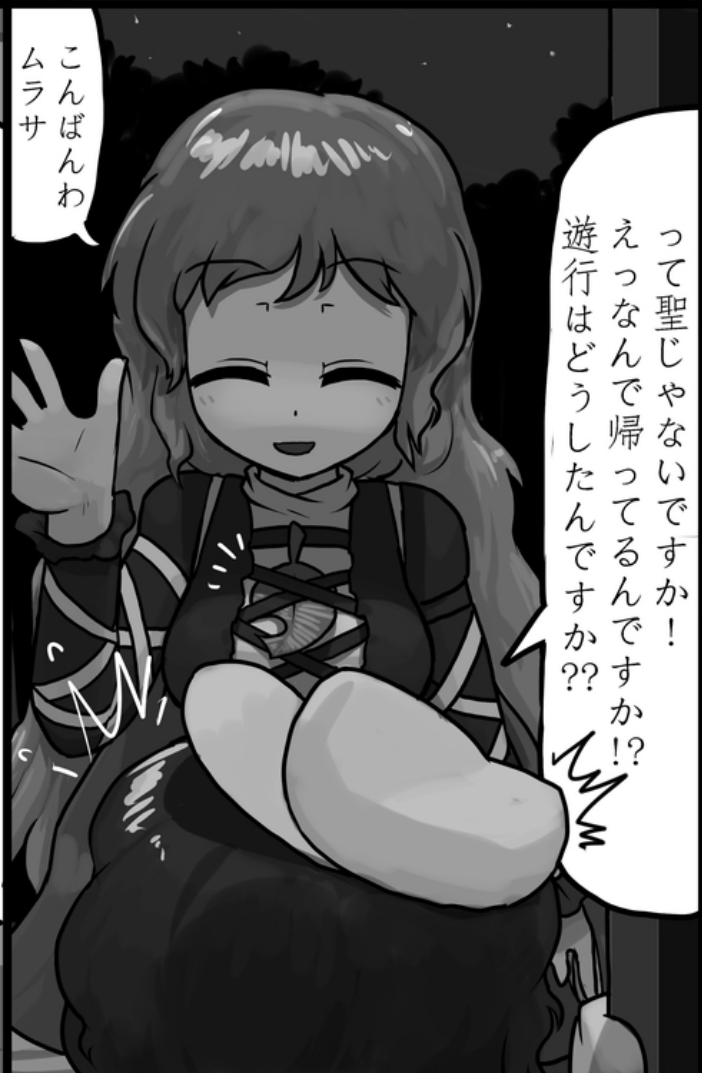


その葉っぱが変化を解く鍵じや
肌身から離れた時姿形がぬえに戻る
一度取ったらもう聖にはなれんから
よく考えるんじやぞ



ちょこん

?



ムラサ、昔はもっと色んな人を溺死させてたんでしょ？

そ、それってどういう意味ですか！

もっと妖怪らしく暴れまわってほしいなって思うの

：妖怪は人を襲うものだから
妖怪の宿命からは逃れられないのよ

いや、ちょっと待って下さいよ！
私は過去を捨ててたんです！もう二度と海に縛られたくありません！
それに私を解き放ってくれたのは他ならぬ聖じゃないですか！！

…もういい やっぱりわかって
くれないんだね…
ムラサは妖怪なんだから
私の言うことを聞いたほうが
絶対いいのに…

えっ…そのっ確かに今でも
衝動が抑えられないことはありますよ
でも殺生がいけないことだって
教えてくれたのは聖でしょ!?!
だから私はここまでっ

しゅげ…

っじわ



：わかりました
聖の言うことなら
しようがないです



ガ

失望したよ…



えっ本当?



でもっ…一っだけ
お願いがあります

やったあ
ムラサが心を
開いてくれた…っ

ほろり

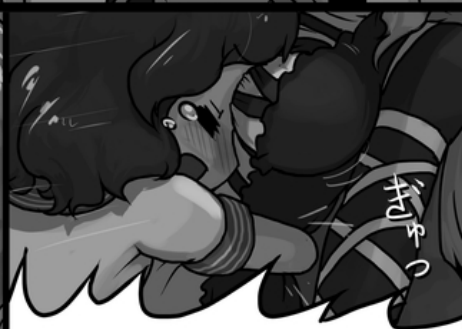


私が人を殺めることを
聖が望むなら
聖がそれを見たいのなら
喜んで人を殺しましょう



えっ
ど、どう
こと、!?いう

聖と愛欲に
溺れたいですっ!



聖っ!
私、聖と交わりたい!
聖とカラダを
重ねあわせたい!



なあに?

ええっ私よりも聖がいいって？
じゃあ私は蚊帳の外なの??
私はこんなにもムラサのことを
想ってるのに??



私の一番大切な人は聖なんです！
ここまで追いかけてきたのに
別の道を歩むなんて耐えられません！
聖も私と一緒に戒律を破って下さい！
私の為には不邪淫戒を犯して下さい…！

まぐ



…嫌ならいいですよ
でも…私も同じくらい
聖と離れるのは嫌…
わかってくれますよね

できないなんて言わせません
お願いします聖…！
大丈夫です私の部屋なら
誰にも見られませんから
ねえっ聖 いいでしょ

えとえと
あのえと



ひ、人を
襲わなくなったら
妖怪じゃあ
なくなっちゃうかも
しれないのに！
行きますようムラサ



ええっ！?
いいん
ですか!?



な、ないっ!!
ないじゃん!?!
通りで歩きやすいと
思った!
ど、どうしよ

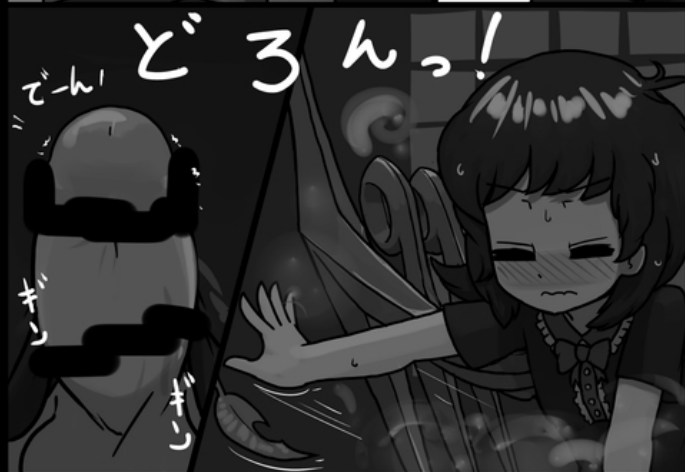


ええいっ
どうにでもなれだ!



…どうか
しました?
やっぱり嫌…?

あ、いや大丈夫



どろんっ!



騙してたのが知られたら
絶対嫌われちゃうな…

でも
しょうが
ないよね



ついカッとなって
了承しちゃった…

聖は私が成仏できなくても
どうでもいいんだ…
でも、もういいです
聖も成仏できなくなれば…

あの、
戸閉めるね



聖：私と一緒に
堕ちましよう…

ぬぎ…



あっ!!



はあ…



それとも私が先に...

んん...!

ひびく?

!!

びびびび

!!

びびびび

びびびび



いいんですよ
聖...

こんな大きなモノ、
今まで隠してたんですねっ



こっこの熱いのは
もしかしてっ

ごめんねムラサ
本当はこんなつもりじゃ
なかったんだけどっ



あ、なんでもない
なんでもない

聖...?



えっ

まだバレてない...?
暗いお陰で変化が
解けたことに
気づかれてない...?
このまま騙し
通せるかも...!?

ぴた。



聖もっ...♡

好きな気持ちも -
正体不明っ

ムラサが聖と思っ込んで
くれるのなら私は
ずっと聖でいられるんだっ

あ
んっ♡

ガ
シッ



匂いも



声も

んっ
んっ



素肌も

ずちっ
ずちっ



そうよ私は
正体不明の
妖怪

あっ♡
あっ♡



聖の初めて：
ですよねっ！
初めての相手は
私なんですよねっ
聖っ



ムラサっどうっ
気持ちいいっ？



ムラサ以外とするわけないでしょっ

ずちっ
ずちっ
ずちっ
ずちっ
ずちっ
ずちっ
ずちっ
ずちっ
ずちっ
ずちっ



ああ聖い！
気持ちいいですっ

ムラサ！私、ムラサなら
誰もが怖がる立派な
大妖怪になれるって
信じてるからね！

やめ、その話は
やめてくださいいっ
今でも未練があるんです
昔のようにには
なりたくないんです…
でも私は聖と一緒に
いたいから…
大妖怪だなんて
そんなのは…



そっか、そうだよね…
やっぱり聖がいいんだね…

聖とこんなことできるなんて
夢にも思ってたなかった
聖の素肌を感じられてっ
他の誰も知らない聖の体をっ…



あ、ごめんなさい…



うっふうっ
ムラサっ絶対に
離さないから
安心していいよ…

あっ
あっ



ああ聖!もう二度と
離れ離れにはならない
ですよねっ!

畜生つずるいよ
聖ばっかりっ

ぐちゅん
ぐちゅん



だ、抱きつかれちゃった
体系の違いに
気づかれない…よね?

むぎゅー



おうっ!?

うれしい!

ばっ!



愛してる!
愛してるよムラサ!!

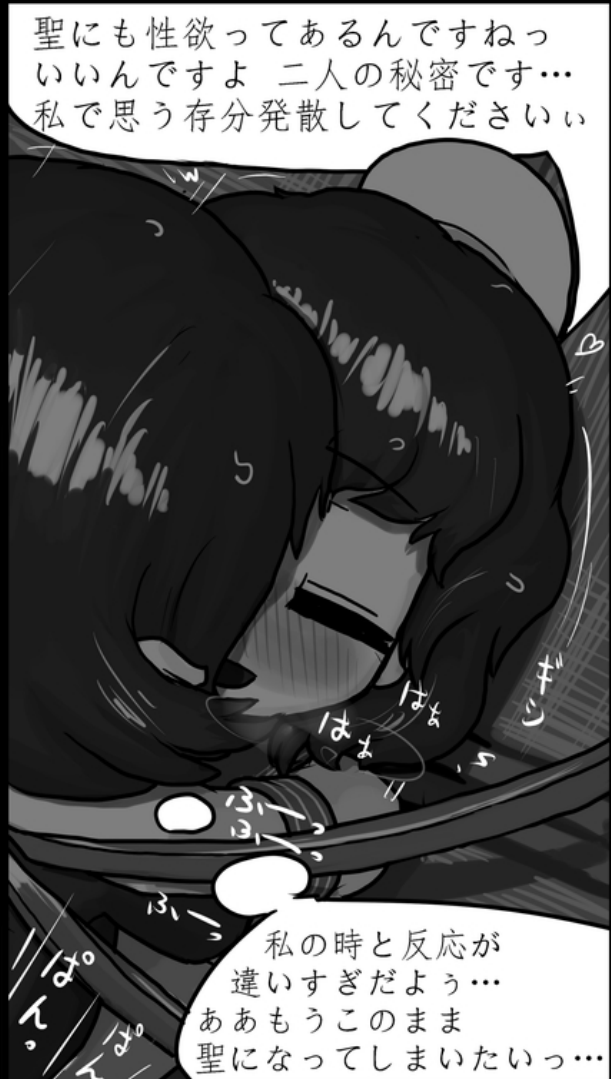
我慢
できない!

聖...っ!



ムラサ...
私が一番ムラサを
愛してるはずだよ...??

あぁあんっ!
聖っあ聖っ聖っ!

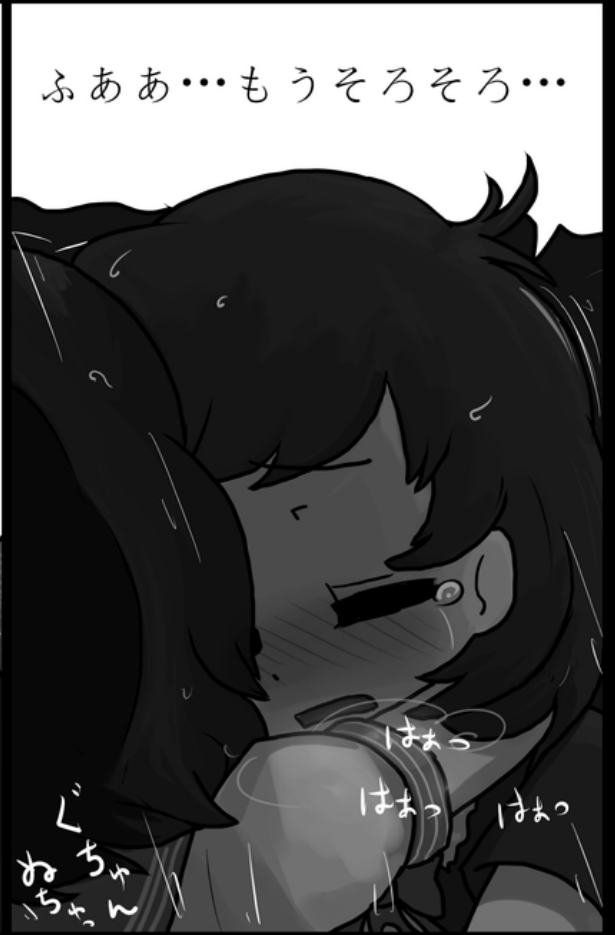


聖にも性欲ってあるんですねっ
いいんですよ 二人の秘密です...
私で思う存分発散してください

私の時と反応が
違いすぎだよう...
ああもうこのまま
聖になってしまいたいっ...



聖っ出す時はっ
中に出して下さいっ
中につ



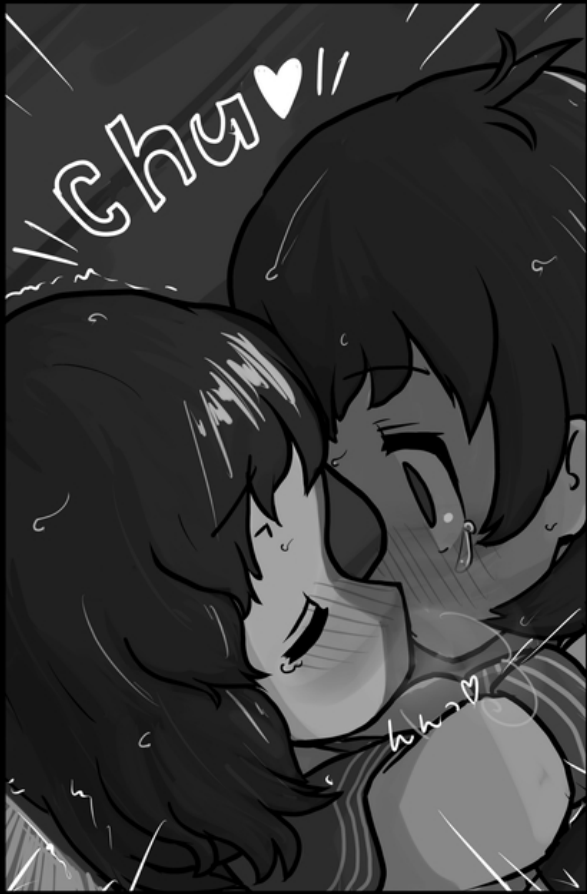
ふああ…もうそろそろ…



私を孕ませるくらいにっ
いっぱい出して
下さいねっ…!!



!! うん! わかった!
出すよ
中に出すからね!



わかったよいっぱい出すよっ
もっともっと我慢して
たっくさん中に出すよおっ!



ああムラサっ!私がムラサにとって
一番の聖になるから
二人で幸せになろうねっ!

あの聖が私の中につ
出したがってる
私だけっ私だけの聖っ

ひっ聖!
あんっ!!

ああっ
ムラサ あっ!!





ムラサ...

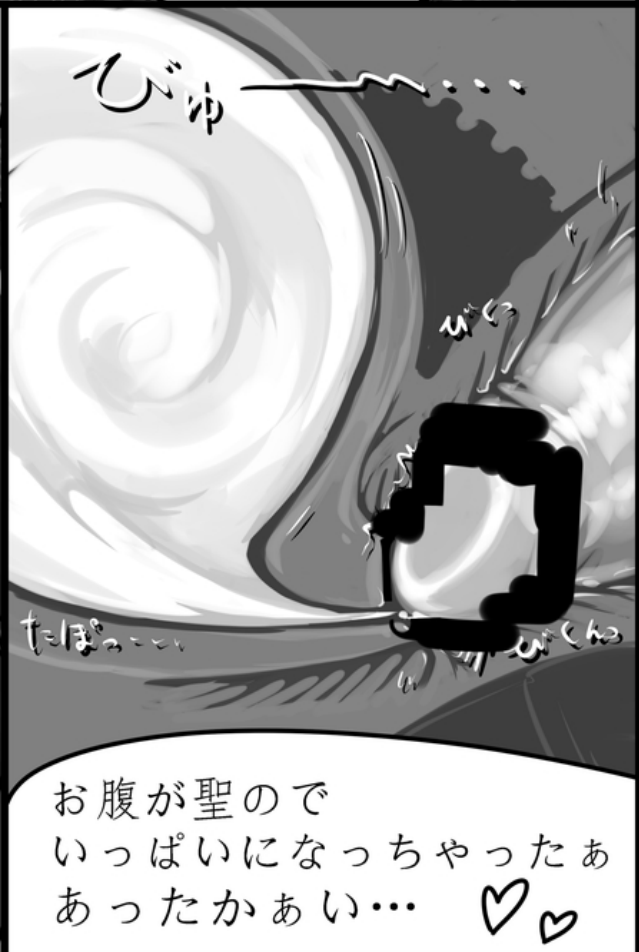


はー...はー...
すげえヨ...



ふふっ
いいですよ
出したいだけ
出して...

...っ!



お腹が聖ので
いっぱいになっちゃったあ
あったかあい... ♡♡

げっ!
夜が明けてる!?
バ、バレちゃった、

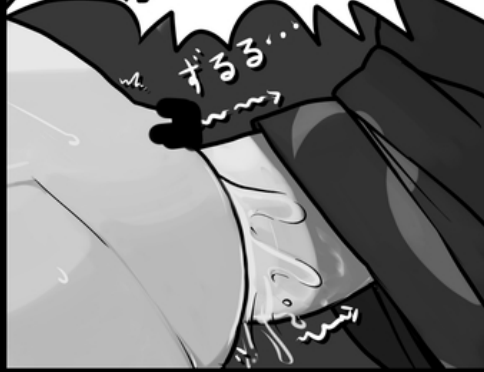


ってあれ!?
聖は?聖はどこ!?
ぬ、ぬえ!! 何!?
どういうことなの!?



私の子種を...
もっとお
もっと沢山っ...
ムラサの中に
もっとおっ...

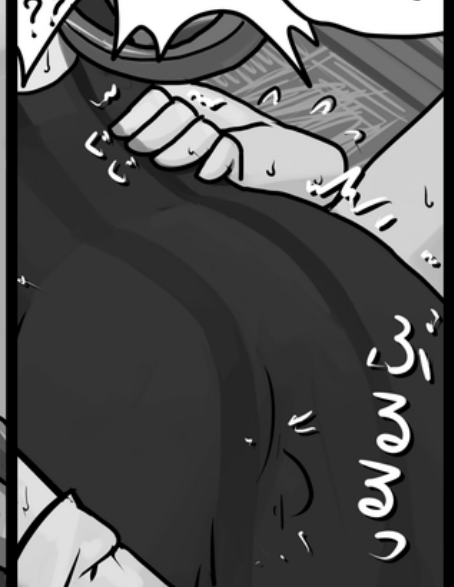
ああああ!やだ!なんで
ぬえなの!やだあ!やめて!
離れて!!



ええ、じゃあ
お腹の中のって
ぬえの...!!



あ 暴れないで
まだ全部
出てないの
えっもしかして
ずっと
ぬえだっただの...??



ちよっとまってよ!何もそこまで
言わないでもいいじゃん
ムラサだって幸せだったでしょ?
何が不満なのよっ

聖だと思ってたのに
こんなの酷いわっ酷いっ…
ぬえの子供なんて
絶対産みたくない…!

でもさっ!
聖は絶対に子作りなんて
してくれないよ?
これからずっとずっと
私がムラサの求める
理想の聖になって
あげるからさあ!
ムラサの望みを言っ
てよ
なんでもしてあげる
から!

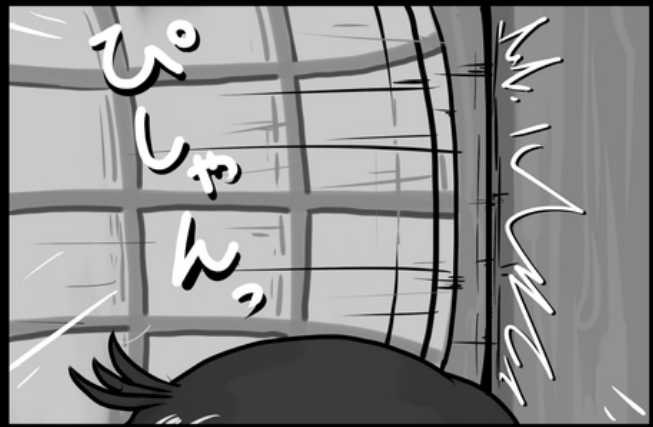
もう出て行ってよぬえ!
私の心を弄ぶのが
そんなに楽しいの!?
私にはもう構わないで!



どうしたら
ムラサは
機嫌直して
くれるかなあ…

はあ…何よもう…
全然わかんないよ…

おわり



あとがき

はじめましての方ははじめまして。
にんにくと申します。絵を描く時は(仮)。
今回この本を手にとっていただきありがとうございます。
ぬえと村紗が幸せな行為をする本でしたがいかがでしたでしょうか。

わがままできるので聖についているだけで、村紗が大好きなぬえが
聖に心酔していて、今まで自分なりに頑張ってきた村紗を
妖怪らしくしてほしいと説得する話でした。
村紗は性格の移り変わりや部外者にも敬語な所から
聖の教えを一番真面目に考えているイメージがあります。
ぬえはそんなムラサを日和っただの軟弱だの思い
やめさせようとする気がしました。

イメージ通りにしろそうでないにしろ、
この内容で気に入って頂けましたら幸いです。

最後に、色々アドバイス下さった沢山の方々、
本当にありがとうございました。



庭師の正夢





幽々子様しっかりして下さい
そろそろ剣術指南のお時間です

あー
あつついわね！…

むし
むし



う~~~~!!

第一貴方から指南を受けて
一体何になるっていうのかしらね

そ、それは言わないで
下さいよ～



さぼっちゃダメですよ
日々の運動も
兼ねてるんですから

あら妖夢ったら
こんな暑い日に何言ってるの

▽▽▽

暑いのは
夏だっていうのに
そんな服着てるからじゃ…

ほらほら
妖夢も暑いでしょ？
打ち水でもしましょ
そうしましょ



よし決まりね
ほら早く桶に水
入れてきなさい
もーしやうがないなあ
涼しくなったら
剣術指南ですよ

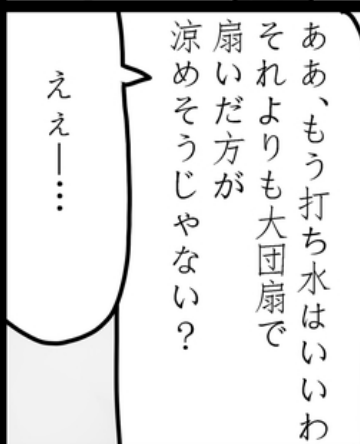
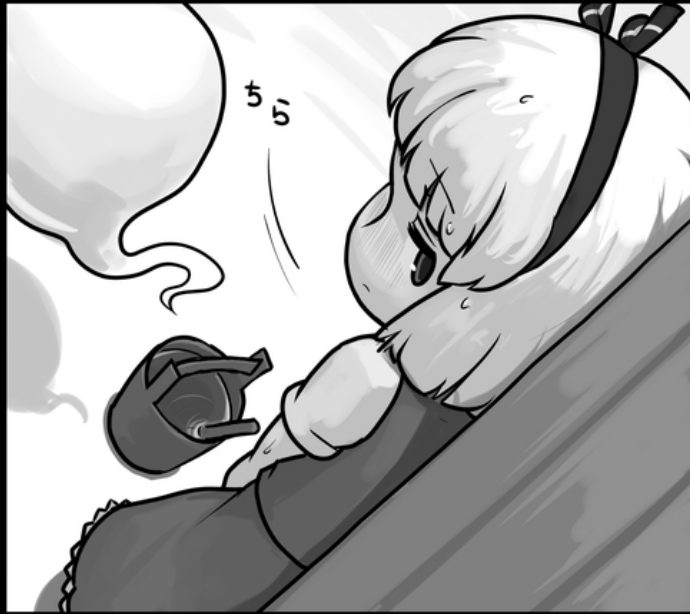


何言ってるのいつ客人が来ても良いように
身だしなみを整えておくのが
礼儀つてものでしょ？



はいはい
あゝ暑い







あーごめん
妖夢扇いで？

もうー
私も暑いのに…

はさ

はさ



扇ぐのは自分でやりますよね

…団扇持って来ました



はあー
涼しいー

たーらーん

!!!



こ、興奮しちや
ダメよ私っ

ぶん
ぶん



ちよ、ちよっと！

なんて格好
してるんですか！
身だしなみはどう
したんですか!?



ああ上手よ妖夢
腰にももっと風を頂戴

ぐてえ



いいじゃない
私たちの仲でしょ？
ほら、手を休めないの



幽々子様…
番儒の下丸見え
ですよ…っ



あっいえ
なんでもないですっ

腰が
引けてるわよ？
どうしたの



いや！いいです！
大丈夫ですっ！
私はお風呂
入りますので
それじゃあ！



疲れちゃった？
いいわよ
交代しましょう
妖夢も
暑いんでしよう？

おととと



いいこと
思いついたわ



んー…
妖夢は扇がれるの
好きじゃなかったかしら
何かお返し
したかったんだけどねえ

そういえば夜は私の部屋が
一番涼しくなるのよね

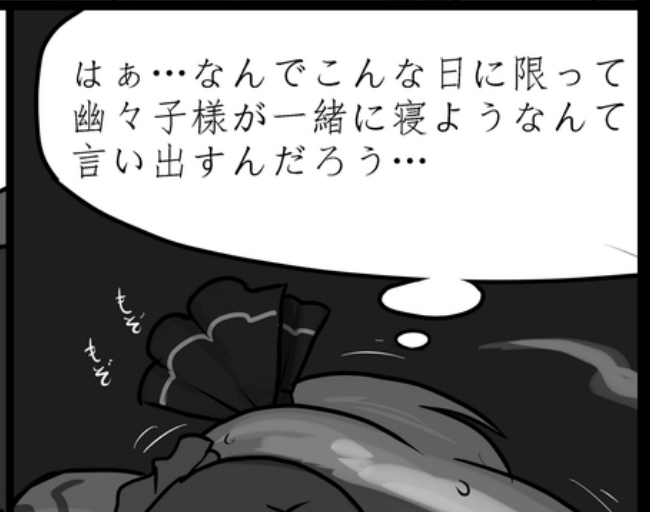
夜



興奮しちゃって
眠れないよ…



幽々子様と
一緒の布団だなんて…っ



はぁ…なんでこんな日に限って
幽々子様と一緒に寝ようなんて
言い出すんだろう…



どうにかして
収めないと
おかしくなりそう…



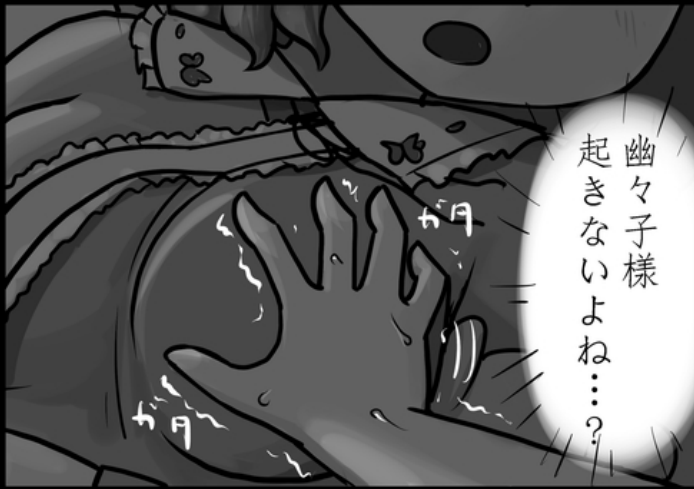


…幽々子様ったら
私の気も知らないで…



どうしよ…
幽々子様の部屋じゃあ
勝手がわからないわ…

まよろ
まよろ



幽々子様
起きないよね…?



てーん



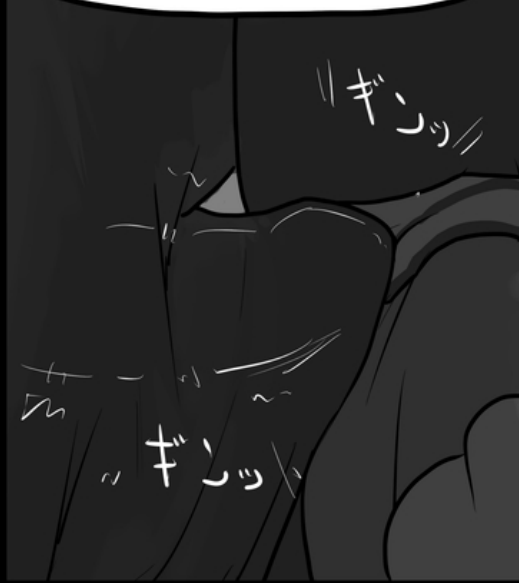
だっ大丈夫
ちよっと触ってみる
だけだからっ!

むいっ



ゴッリッ

幽々子様あつ



やわらかい

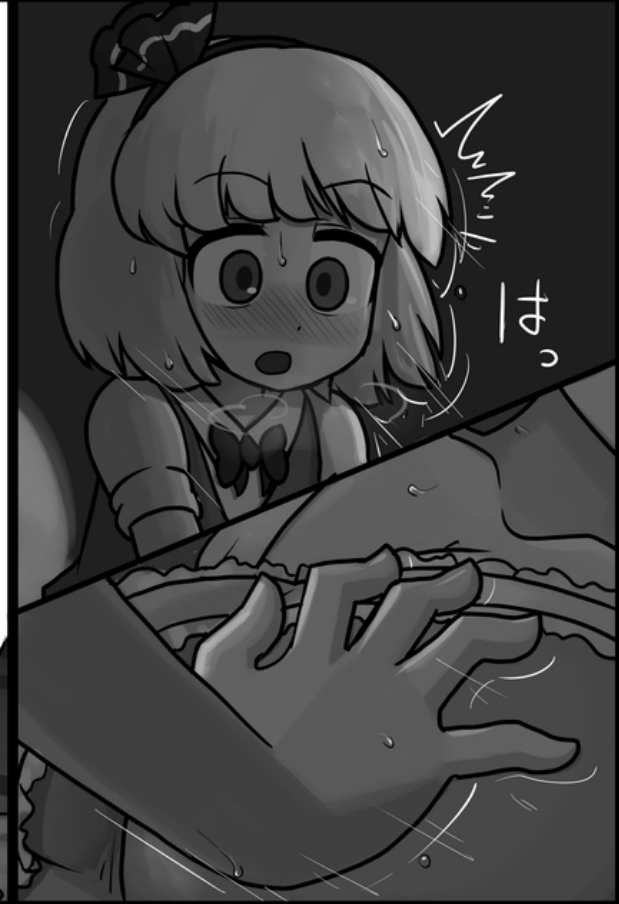


いつも言いつけを
聞いてるんだから
このくらいしたっていいよねっ





私ってば何やってるんだろ…
余計に興奮しちゃったわ…



びっくりしたー…
ただの寝返りか
幽々子様全然起きそうにない…う

…脚もとっても素敵…



ああっ
あそこが幽々子様の…っ



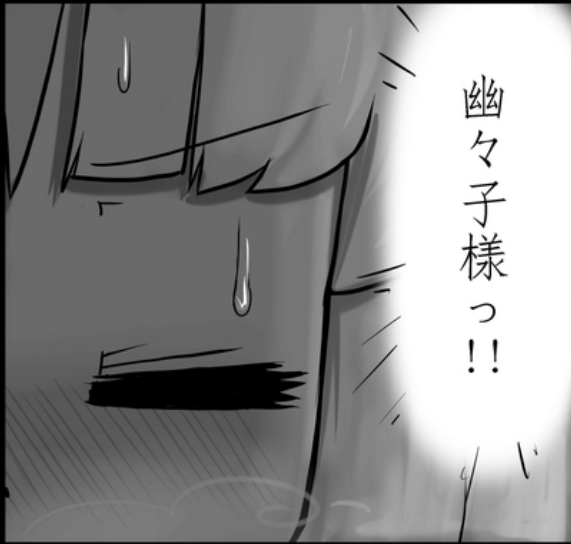
もうっ無防備な姿勢晒しちゃってえっ！
見てるこっちの身にもなってよおっ！

こんな夢みたいなこと…
もう二度と訪れないかも…！
ああ幽々子様と関係を持ちたい…



憧れの幽々子様の秘部が
こんな目と鼻の先に…っ！！





幽々子様っ!!



入っていていいですよね...
許してくださいっ



あっ

あーん...
あーん...
あーん...

ぐちゃっ
ぐちゃっ
ぐちゃっ

くっ...

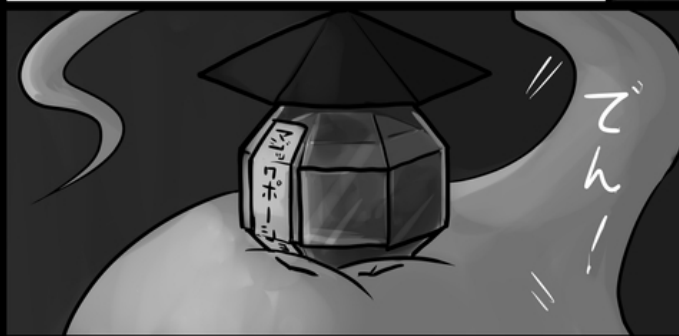


出しちゃった…
幽々子様の中に出しちゃった…



あっ
あっ

びゃくっ
びゃくっ



でん



もっといっはい
幽々様と
交わりたいっ!!



ビキッ



入れただけで出ちゃうなんて
私ってば緊張しすぎ…

ねと…



ガサ

ゴッ

ゴッ

まだ夜明けまで
時間あるわね

幽々子様がっ



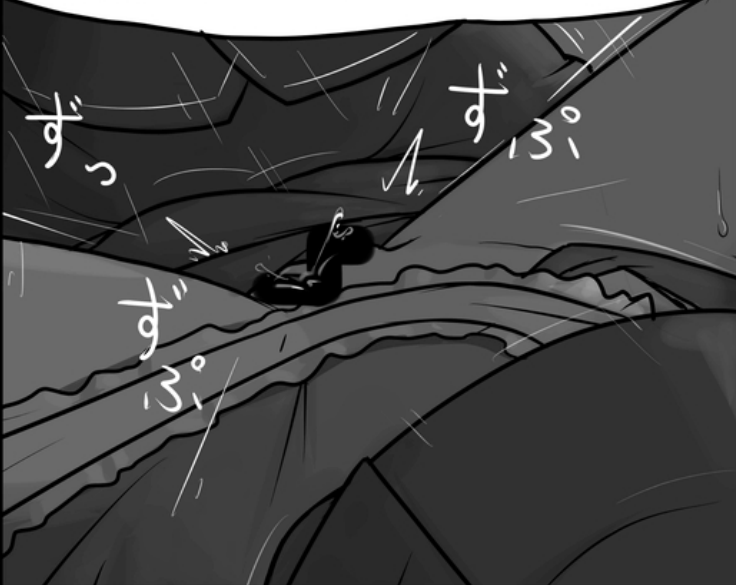
幽々子様が...



いけないんですからねっ!



そもそも私が目の前にいるのに
あんな格好をするなんてっ
きっとわかっててやってたんでしょ
私の気持ちを知っててからかってたんでしょ!!





幽々子様が頬を染めてる…
あぁ…可愛い…っ



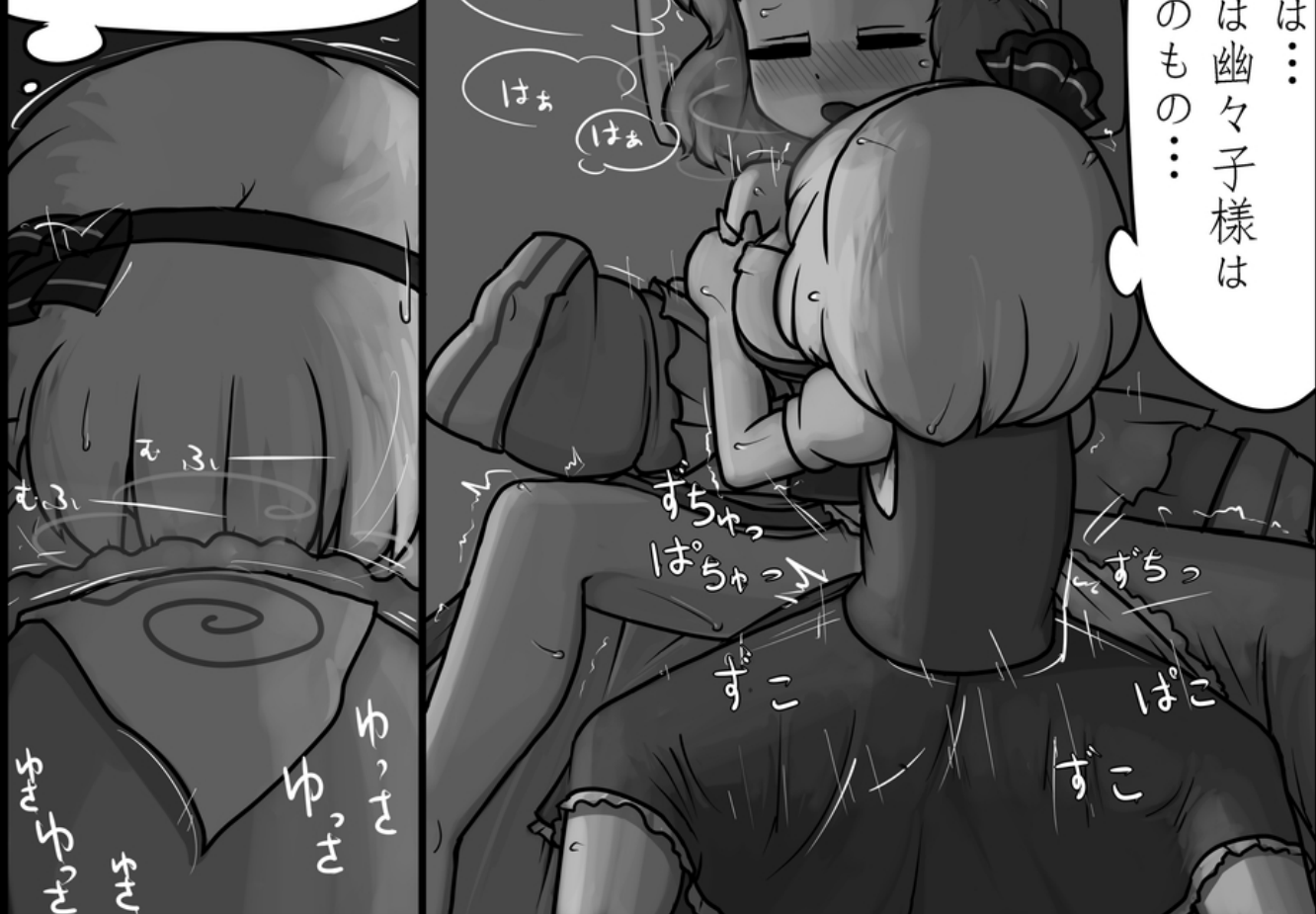
幽々子様の香りっ
きもちいっきもちいっ



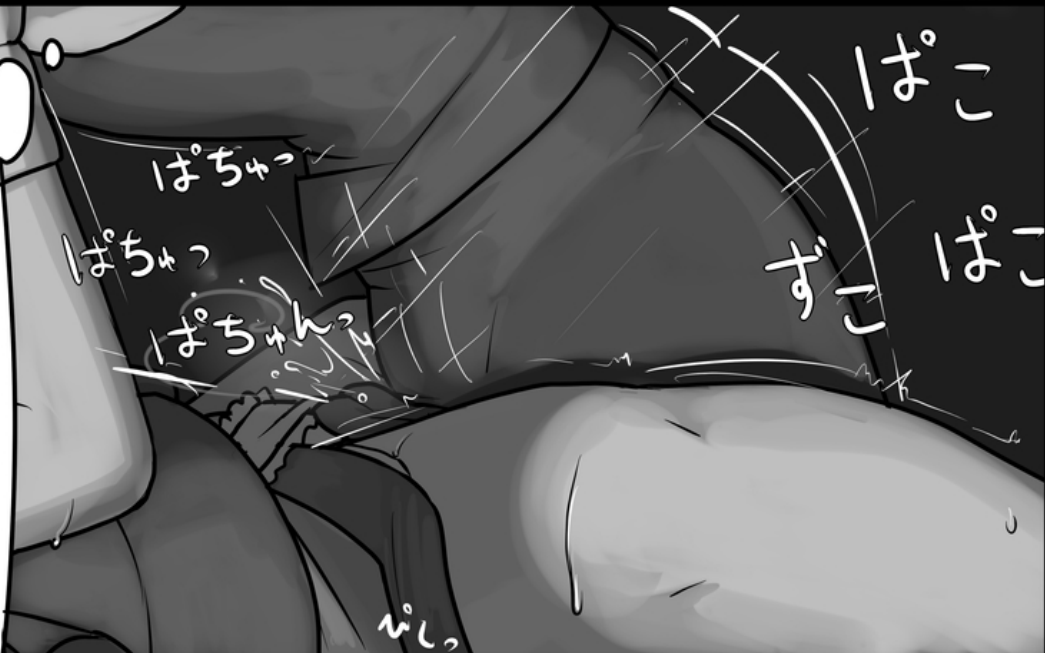
もっと幽々子様の素肌を
感じたいっ!

ふふふっ
幽々子様暑いですか？
私もとっても暑いです

今だけは…
今だけは幽々子様は
私だけのもの…



でも涼しくなんか
してあげませんからっ
いつもの麗しい姿も
私に汗まみれにされて…
素敵です幽々子様あっ！





ああっ
また出ちやいそう…!



私と幽々子様の仲ですものね
私との赤ちゃんっ
産んでくれますよねっ!
♡♡



幽々子様いっぱい出しますよっ
私の愛を受け止めてくださいっ
沢山たくさん出しますからあっ



ゆゆこさまぁあ...っ!!

んあう...

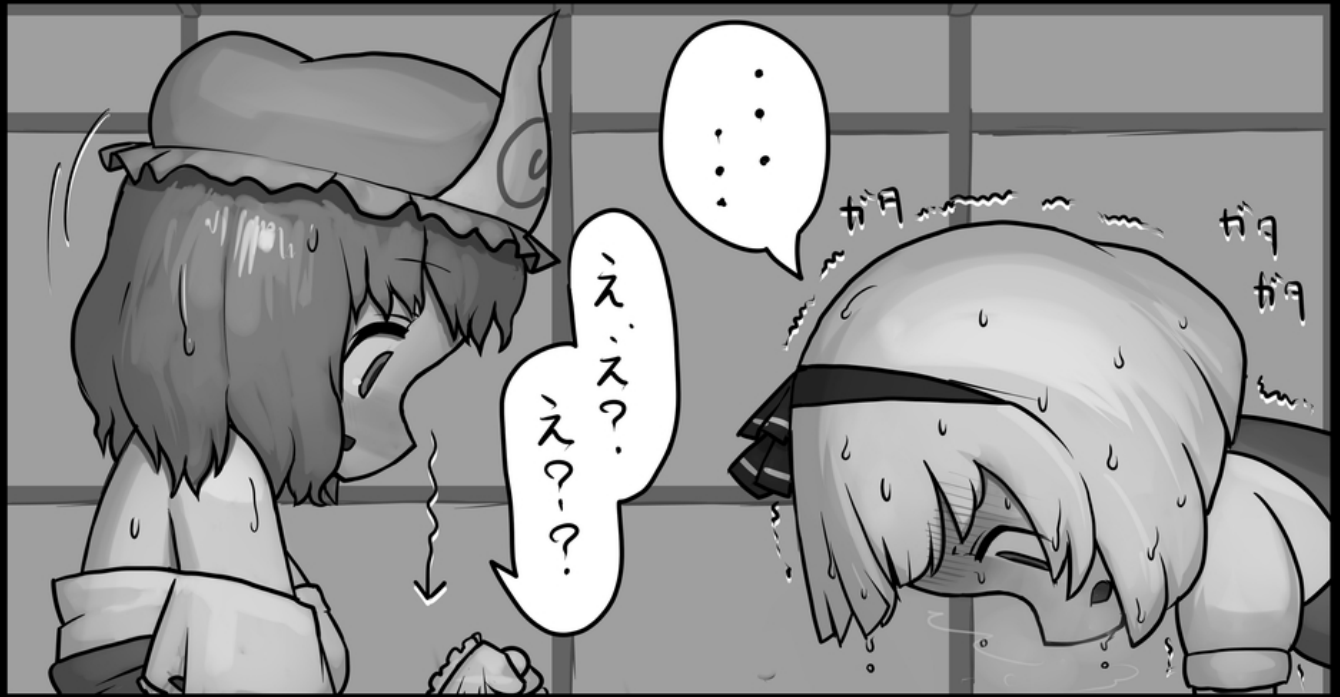
びゅるるるるる ううっ!!





あと一回...あと一回だけだから...
まだこの夢を終わらせたくないっ





まあまあどうでしょう! ああっ
しかも中に出したの!? ちよと妹夢っ
自分のしたことわかってる!?



だって だって
ゆゆこさまが!
ゆゆこさまがあっ!



：それよりも泣きながら
いきり勃たせてるのは
どういふことかしら

もーいいわよー：
過ぎた事は仕方ないもの
今からお腹押しして出せば
間に合うかしら：



幽々子さま
もう一度だけ!
あと一回
だけですからあ!!
お願いしますよっ

ちよちよちゃん

もう妹夢ったら!
何寝ぼけたこと
いってやるの!
しっかり
反省しなさい!

おわり



ううっあの丁度直前に
マジックポーション飲んでやって...
今でも幽々子様とまた
交わりたい気持ちでいっばいで...
それでもし良かったら：

ㄥ ㄥ

あとがき

はじめましての方ははじめまして。
にんにくと申します。絵を描く時は(仮)。
今回この本を手にとっていただきありがとうございます。
妖夢が幽々子を愛する本でしたがいかがでしたでしょうか。

妖夢にとって幽々子様の存在は
「全く血のつながりのない美人義母」みたいなものだと思うんですが
わけのわからない命令や注意を受けても、給料貰ってなくても
それでも家出とかせずになんか従ってる妖夢は
それはそれは幽々子が好きで好きでしょうがないんだと思います。
それこそずっと一緒に、幸せな家庭を築きたいくらいに。
ていうか亡霊って子供作れるんでしょうかね。

イメージ通りにしろそうでないにしろ、
この内容で気に入って頂けたら幸いです。

最後に、色々アドバイス下さった沢山の方々、
本当にありがとうございました。



本能診断結果



前作のあらすじ

怒ったさとりさんは
こいしちゃんに絶縁宣言を
してしまいました

はあ…

こいしが
出て行ってから
もう1ヶ月か…

いったい今あの子は
どこにいるのやら
心配だわ…
でも私に何ができるといふの…

私にはこいしの心は
読めないのに…

さてと…
行かなくちゃ



諦めちゃダメ
心が読めなくても
できることは
あるはず…

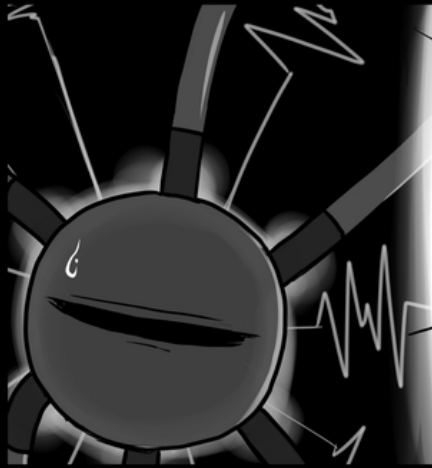
地底の出口まで
来てしまった…



こいしを見つけるには…
心じゃない感覚で…
耳とか鼻とかで探さなきゃ
今だけは獣のように探すの…



…そうだわ
探し方がいけないんだわ
いつものように探しても
無意識のうちに第三の眼に
頼ってしまうもの…!



意識を捨てないと
何も考えないで
五感を研ぎ澄ませるの

感覚を絞って
物事を捉えるのって
難しいのね...どうしても
第三の眼からの情報が
邪魔をしちゃうわ



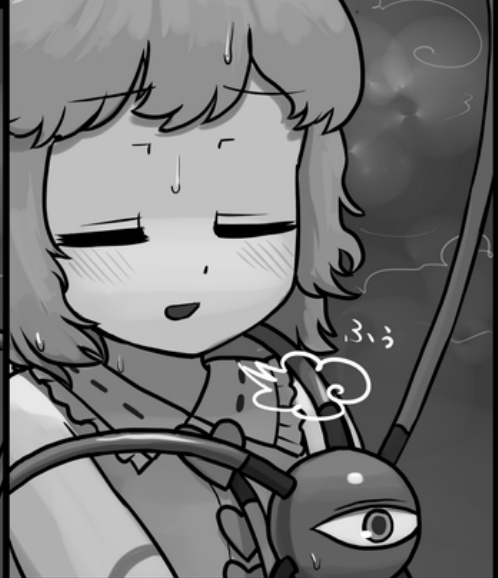
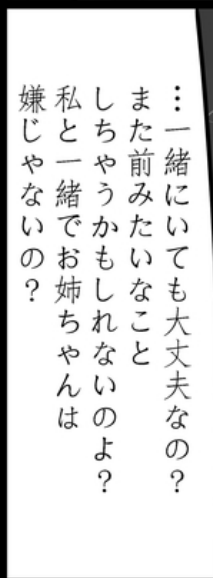
あの子の見た目、声、
香りを思い出して...
他の誰もが
忘れてしまっても
私はあの子を
覚えてはいるはず...

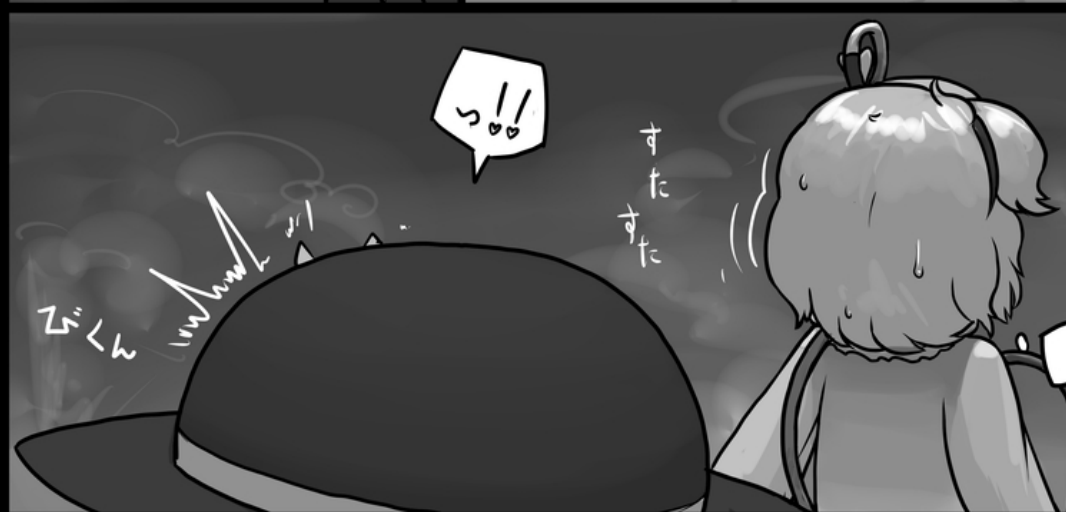


こいしは間欠泉の
近くにいるわ
...きっと



妹のことを
忘れるような
姉があって
たまるもんですかっ





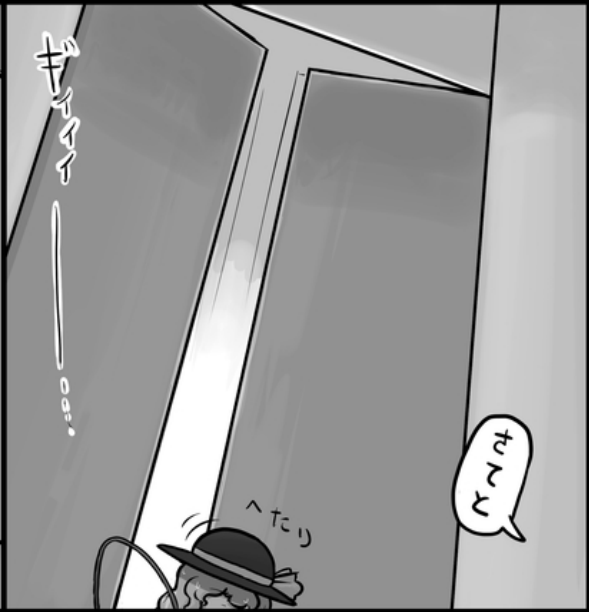
こいしの為にも
私自身がしっかりしないとね
自分の心を
見つめなおしていかなくちや



他人の心は読めても
自分の心は読めなかったもの
大丈夫よこいし
貴方に辛い思いはさせないわ



お帰りこいし
ね？大丈夫だったでしょ？



そ、そんな
この一ヶ月考えてきた
こいしとの心の付き合い方なのに
全部間違ってたというの...!?



お姉ちゃん...
やっぱりダメかも...
こ、交尾したい...



ま、待ってこいし
きよ、今日って...
今日って...?



あのね
今日交尾すれば実を結ぶって
お姉ちゃんのカラダは今日が
準備万端なんだって
そう感じるの...





お姉ちゃん空けてよお
ねえ交尾しようよお!



これ絶対
マズいわあ

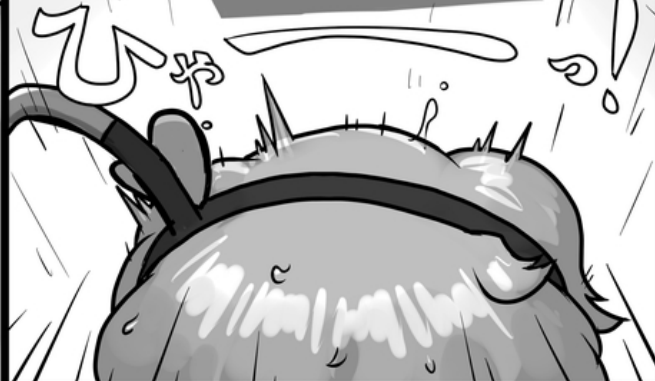


お隣の机だけどっ
何か使えるものっ
何かないの!?



交尾
しようよお!!

しゃびっ!



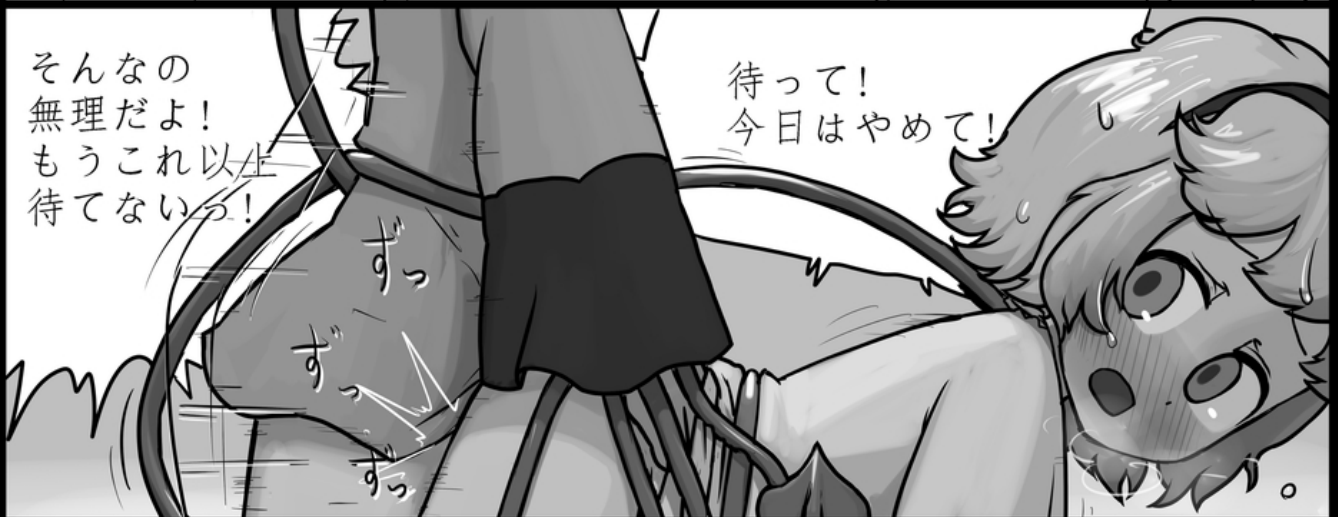




ぬちいっ
ちん

やっ
と交尾
どおするのよ

あ
ま
ち
ま
!!



そんなの
無理だよ!
もうこれ以上
待てないっ!

待って!
今日はやめて!

あのね 私、帰り道の間
ずっと抑えようとしてたの
お姉ちゃんの汗の匂いですぐに
交尾の日だってわかったわ



こいし!今すぐにやめなさい!
本能も大切だけど
理性も大切ななのよ!?



私...私...っ
それでもやっぱり



でもお姉ちゃんは
私を信じてくれたから
なんとか我慢しなきゃって
思ったんだけど



お姉ちゃんっ私
我慢できなかったっ
お姉ちゃんは私を
信じてくれたのに…っ

それはいいの
それはいいから
抜いて
抜いてこいしっ

私頑張ったんだよ…
でも抑えられなかったの…っ
お姉ちゃんと交尾したいカラダが
止められないの…っ

こいしの頑張りわわかったからっ
とりあえず抜いて
それからお話ししましょうっ！



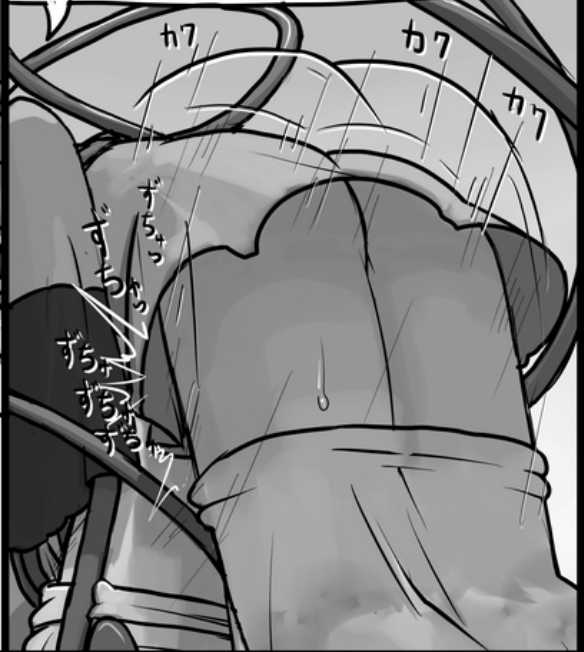


ごめんなさいい
お姉ちゃん私を嫌わないで
嫌わないでっ…!

嫌ってなんかいないわ!
お願い抜いてっ
抜いてくれたら
手でも口でも
してあげるからあっ



ううん
お姉ちゃんのナカが
一番いいよお
あったかくてやさしいのっ…



だ、大丈夫…
こんな感じで…
気持ちよくしてあげられるわ
約束するからっ



わ、わかったわ交尾ね!
交尾で満足してくれるのねっ
交わるだけならそれでいいから
中にさえ出さないでくれれば
それでっ!



手や口なんかじゃなくて
お姉ちゃんとの交尾がいいのん
カラダがそう叫んでん
離そうとしないのよっ!



こいし聞ってる!?
お願い
中には絶対にっ...!
あっ あっあ



お姉ちゃんとの交尾
すごく気持ちいいっ!
心なんてとうに捨てたはずなのに
心の底から幸せだわっ!



ごめんなさいっもうダメっ
やっぱり本能には
逆らえないようっ!
カラダに任せるのっで
とっても幸せえっ!

ぎゅっ♡

はん はんっ♡
はんっ♡
はん

待って!外よ!?
ちやんと外に出すのよ!!



ここまで許してあげてるのよ!?
避妊してこいし!お願いよ!!
外に出してっそれで我慢してっ!!

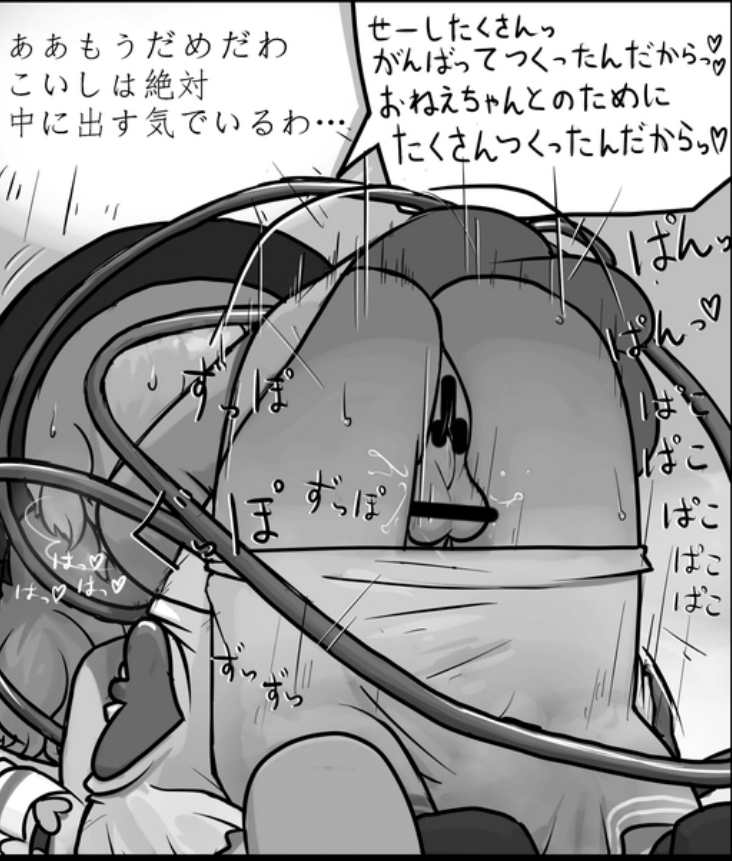
私のカラダ.お姉ちゃんとの為に
たくさん精子つくったんだって...
ゆるして
おねえちゃん...っ

はっ♡
はっ♡
はっ♡

はっ♡ はっ♡
はっ♡

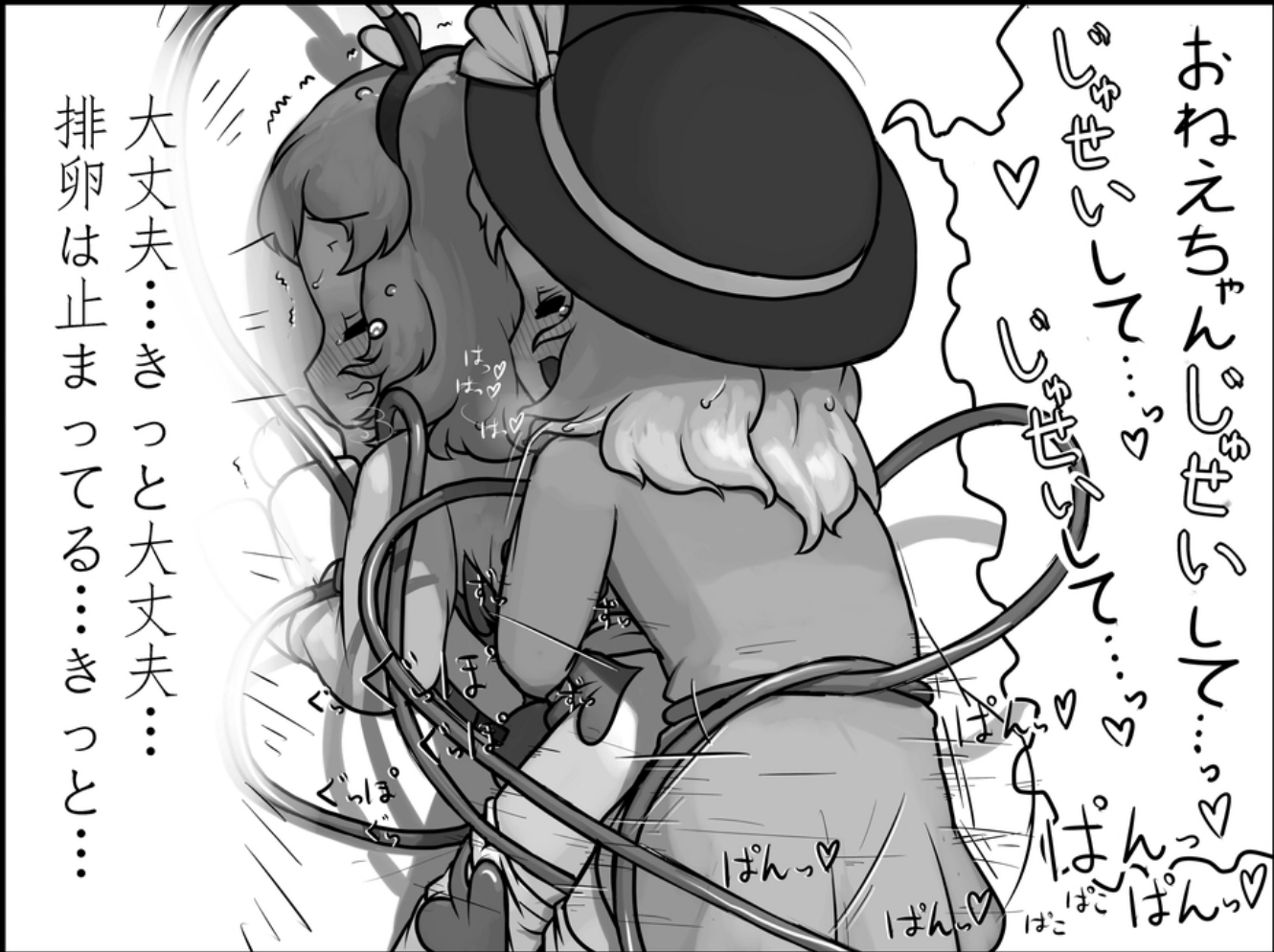


もうお薬が効いてることに賭けるしかない...



ああもうだめだわ
こいしは絶対
中に出す気にいるわ...

せーしたくさんっ
がんばってつくったんだから♡
おねえちゃんのために
たくさんつくったんだから♡



大丈夫：きつと大丈夫：
排卵は止まってる：きつと...

おねえちゃんしせら...♡
しせら...♡



じゅせいしてえ!
おねえちゃんっ!

ぎゅううっ♡

びびびび

くっくっくっ...!!

かか

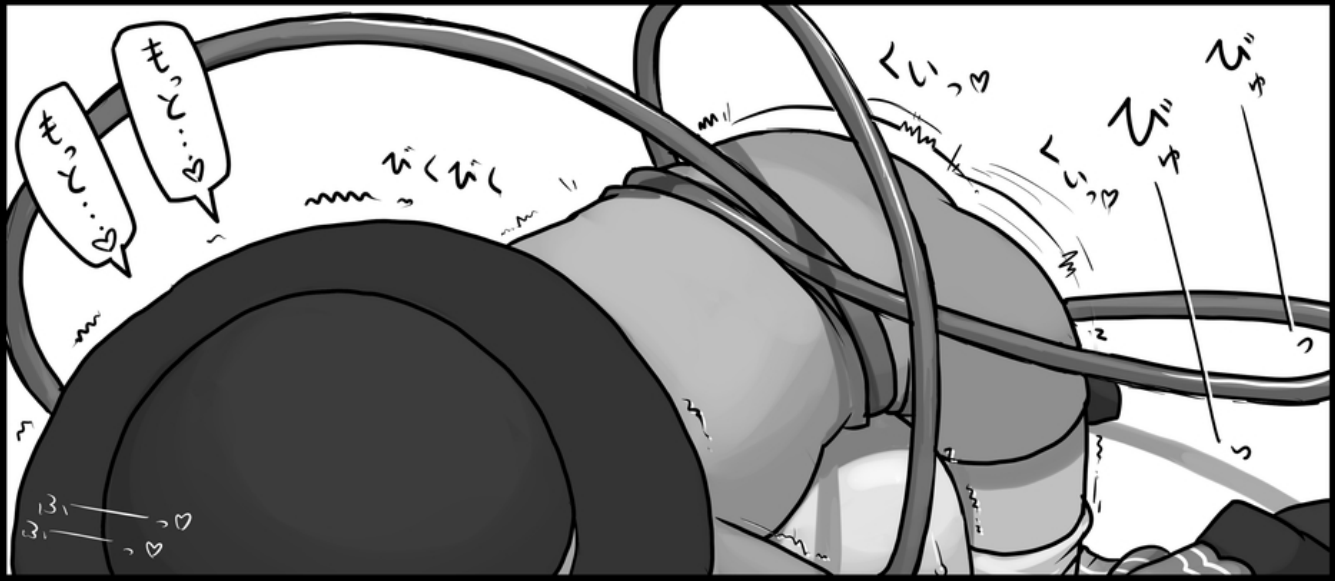
ひひひ♡

びゅるる

とほっ

きゅう

たっ



...っ
おなかにどんどん
入ってくる...っ



絶対しない絶対しない
絶対しない絶対しない
絶対しない...

おねえちゃんじせいで...♡

ぜ、ぜんぶだしたよ
おねえちゃん…
きつとあかちゃん
つくれるよね…
わたししあわせだわ…
だいすきよおねえちゃんっ…



私も貴方のことは好きよ でも
赤ちゃんなんてとんでもないわ…



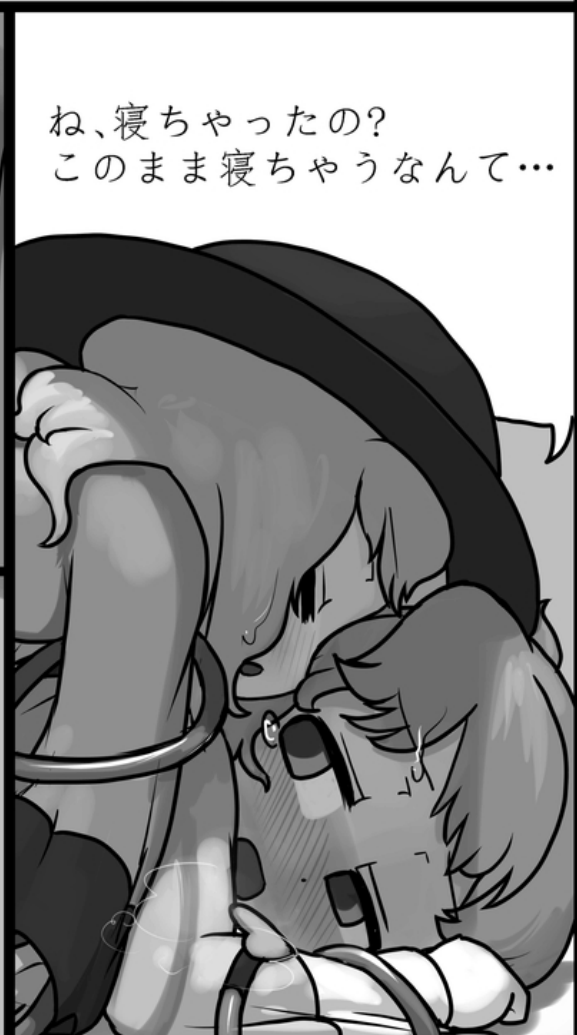


こいし…もう満足よね
こいし!? こいし??



がっちり

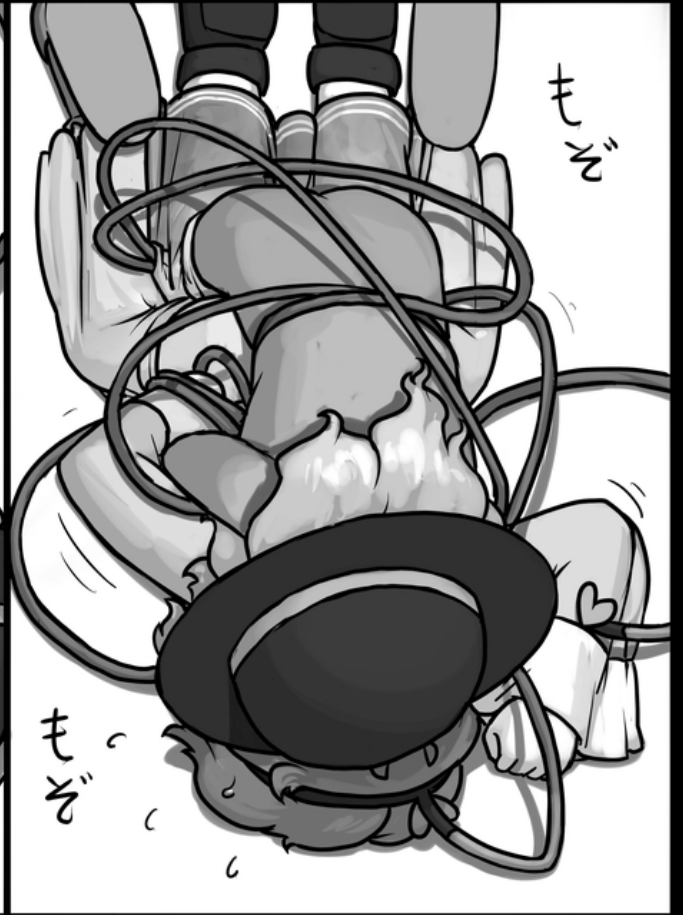
管が絡まってて…
全然ほどけない…っ
はやくかき出さないと
いけないの…っ



ね、寝ちゃったの?
このまま寝ちゃうなんて…



せ、せめて抜いてから
寝てよもう…っ





んんん...



う...



押ししても押ししても出てくるわ...

うう...こいしったら本当に沢山出したのね



はあ...こいしったらすごく疲れたのね...いいわ きっといつか心を開いてくれるって私は信じてるからね...

おねーちゃん...♡

んっ

おわり

あとがき

はじめましての方ははじめまして。
にんにくと申します。絵を描く時は(仮)・
今回この本を手にとっていただきありがとうございます。
一年前に配布した「本能ポリグラフ」の続編でしたが
いかがでしたでしょうか。

心綺楼のキャッチアンドローズの説明文が好きです。
気合入れて管を描いたので管好きが増えてくれると良いですね。
こいしなら普通意識できないようなホルモンバランスの変化や
臓器の調子の変化を感じ取ることができそうだと思うのです。
1つの感覚が完全に使い物にならない相手にも関わらず
それでも妹のことを心配して忘れないでいられる
さとりの妹想いな優しさをもっと表現していきたいですね。

イメージ通りにしろそうでないにしろ、
この内容で気に入って頂けましたら幸いです。

最後に、色々アドバイス下さった沢山の方々、
本当にありがとうございました。

大
心 を 反 して 仇 と な す

Thank you for
helping me





6時の方向にて

天邪鬼

確認!!

妖怪の山の
名に賭けて
今夜中にでも
捕まえるんだ!!



天邪鬼そっちじゃない!
もどれもどれ!

ヤバい
気づかれたっ



どこか
隠れ家を
探さないと



クソツなんてことだ
どこに逃げてても追手がいるぞ

くっ...

も

ぐっ開かない
このボロ小屋に
誰かいるってのか...



おっ丁度良さそうな
社があるぞ
今日はここでしのぐか

私に助けを求めるなんて
一体どうしたのかしら?
余程切羽詰ってるのね



ガチャリ

悪い奴等が私を狙ってるんだ
頼む今日一日でも隠れさせてくれ!

ん?
誰かしら
今開けます
少し待って



おーい!開けてくれ!
悪い奴等に追われてるんだ
匿ってくれー!!



いざとなったら
こいつを人質にして
今日はやり過ごそう



さあ入って入って



た、助かった

いや...

誰か天邪鬼を
見たかー？

？
どういう
ことだ

安心して
ここには誰も
近寄らないから
もう大丈夫よ





あそこの建物...



うーむ
千里眼を持ってしても
見失うとは
なんてすばしこいヤツだ



えんがちよえんがちよ
触らぬ神に祟りなしだ



げえ!!
や、厄神様の社
じゃないか!



もし天邪鬼があそこに隠れていても
厄に憑かれてただでは済まないだろうし
あんなとこはパスパス

や、厄神だと…?
マズいんじゃないかこれは…
いや、むしろこれは盾としては
文句無しじゃないか



私は厄神っていったねえ
悪運を溜め込むから
誰も近づいてくれないのよ

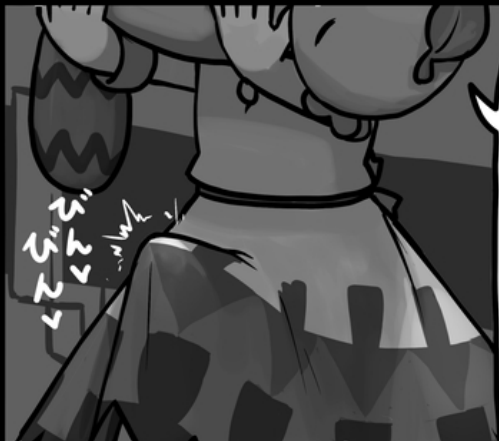


よし決めたぞ
ここを私のものにして
厄神の名で立て籠もろう

なんだかわからないけど
お客さんが来るなんて
嬉しいわ
将棋とかめんことか
やってみたいことが
色々あるの!
迷っちゃうわ

ははは





長い間逃亡生活続けるとさあ溜まっちゃうんだよねほんとお前みたいなのマヌケがいてくれてよかったよ





あれー？
そうだったか？
お前の見間違いだろ？

意地悪しないでどけて！
これを取り出したのは
貴方でしょう!?



ごめんねー
私にも重くて
どけるのは無理だわ
おもい…
ど、どけて…!!



ひあ
あ
あ
!?!
し
な
い
か
ら
さ
あ!!



まあ安心してくれ
悪いようには…

人肌恋しそうな
お前の為に
一夜を共に過ごして
やろうと思ってるね

はっ？
はあ！
!?

こんなことをして
私を
どうする気なの…?

この小槌の威力は
わかって貰えたかな
まだ暴れるようなら
もう片方の足もがつん!だ

ちよっ

まちなさい!

私も
したくて
たまんな
かったんだあ!

コッ

ずちゅっ!



ふんっ私は天下の
天邪鬼さまだぞ
厄くらい
ひっくり反して
運氣にしてやる

天邪鬼だっって厄にとり憑かれたら
酷い目にあうわ！絶対！



この！今すぐ止めなさい！
私にこんなことして…
ただじゃ済まないわよっ
厄に憑つかれて
死んじやうんだから…っ



今でもまだ
間に合っつ
からっー
今すぐ
私から離れて
どこかへ行ってー！



ち、違うわ
 貴方が困ってたから
 保護しようとしてたの…



私を招き入れておいて
 厄がどうのこの
 最初から私を
 陥れようとしてたのか？



違うわよ！
 私は人の為になることを
 したいから…
 助けようと思っただけっ…！

じゃあ私が何したって
 文句ないよなあ？



困
 ってる
 私を
 さ
 らに
 不幸
 に
 さ
 せる
 つも
 り
 だ
 った
 のか
 ？



なんでこんな酷いことをするのよ...
私は貴方の助けになつたでしょう...?

酷いだあ?むしろ感謝してもらいたいくらいだがっ



お前みたいなのが疫病神の元にわざわざ赴いてカラダを重ねてやってる私に向かつてその言い草とは

嫌よ私はこんなの嬉しくないわよ...
やめましよう...もう...



もうちよっと自分の立場をわきまえたらどうだ?

痛い
痛い
痛い
痛い!!!
おお
ああ
ああ
ああ
ああ



嫌ならもっと
大声出してみろよ
それとも私に
構ってほしいだけか?
おらどうなんだよ

だっ...誰かっ...
助っ...!!



確かに私は
疫病神だけど
嫌われてなんか
ないわよ...!
皆厄が怖い
だけよっ...!

何をしてても
感謝されない
厄介者が
助けを呼んだって
誰も応えてくれる
わけがないんだよ



まあ無駄だろうけどなあ
どうせ私のことも誰からも
知らせて貰えてなかったんだろ?

にぎ
ずこっ
ずちっ



ひゃあ

あ？
聞こえないなあ！
声張り上げるよお！

がしや



嫌っ...!
もうやめて
もうやめて...

なんなら
協力してやろうか？
もっと痛めつければ
大きな悲鳴も
自然と出るもんだ

がが

てら

ずこ
ずこ
ずこ



おらあもって
声だせよ
え

ばた
ばた

熱い！
熱い！
熱いよ！！
助けて！！
火を消して！！
お願い！！

ずこ
ずこ
ずこ
ずちや
ずちや
ずちや

ちや



どこまでも私におんぶにだっこってか？ たまには自分で解決してみたらどうだ



ちゃんと声出せるじゃないか また私に貸しができたなあ？



迷惑ばかり
かけやがって!!



暴れるとどうするって言ったか
まさか忘れたわけじゃないよな

あっい!
あっいよお!



ちやんと
人の言うことを
覚えてないお前が
悪いんだぞー?

痛いよー!
痛いよー!!



ああ丸いっ、
おまえ熱いっ、
長髪がおっ!!

嫌がる相手を
無理やりっていうの
本当に気持ちいなあ…



気持ちよくて
たまらないっ

こいつの心が
私に殺意を向けてるのが
手に取るようにわかる



違うっ
私が嫌われてる
わけじゃないっ...!!

まあ安心しなよ
私はお前を
気に入ったから
ずっと一緒に
いてやるよっ

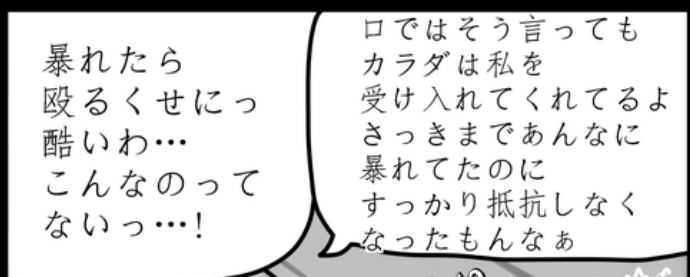
はっはっ



やっぱり
誰も来ないね
自分が嫌われ者な事
しっか理解
できたよな?

はあ...
はあ...
消えた...

ぬっ
ぬっ
ぬっ

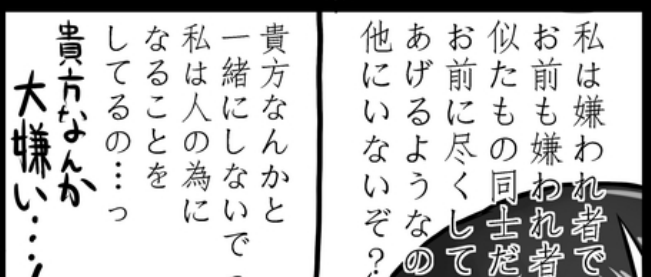


暴れたら
殴るくせにっ
酷いわ...
こんなのって
ないっ...!

口ではそう言っても
カラダは私を
受け入れてくれるよ
さっきまであんなに
暴れてたのに
すっかり抵抗しなく
なったもんなあ

ぱんぱん
ぱんぱん

ぬっ
ぬっ
ぬっ



貴方なんかと
一緒にしないでっ
私は人の為にな
ることを
してるの...っ
貴方なんか
大嫌い...!

私は嫌われ者で
お前も嫌われ者
似たもの同士だろ?
お前に尽くして
あげるようなの
他にいないぞ?

はっ
はっ

ぬっ
ぬっ
ぬっ



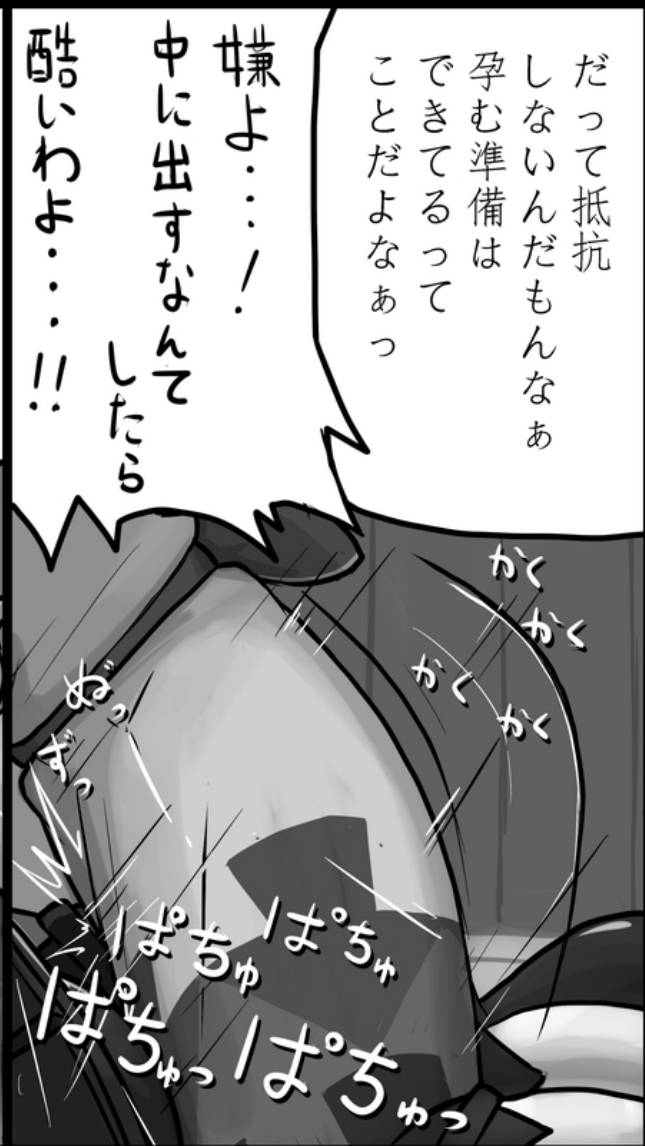
いやよ...やめて...
だめ...っお願い
それはやめて...

お前のカラダの
要望通りに
ちゃんと中に
出してやるからなっ



ひっ
絶対酷い目に合わせるわ。
宗り殺してやるんだから!!
お願いやめてよおっ!!

よーしわかった
厄神様の言うことには
従わないといけないね
しっかり孕んでくれっ



だって抵抗
しないんだもんなあ
孕む準備は
できてるって
ことだよなあっ

嫌よ...!
中に出すなんて
したら
酷いわよ...!!

お前の大嫌いな
私の子種だぞおっ
あー出そうっ

嫌おっ！
ざめで！！

私のっ
一週間分っ
出るっ
出るぞおっ

貴方の子供なんて
嫌あー誰かあー

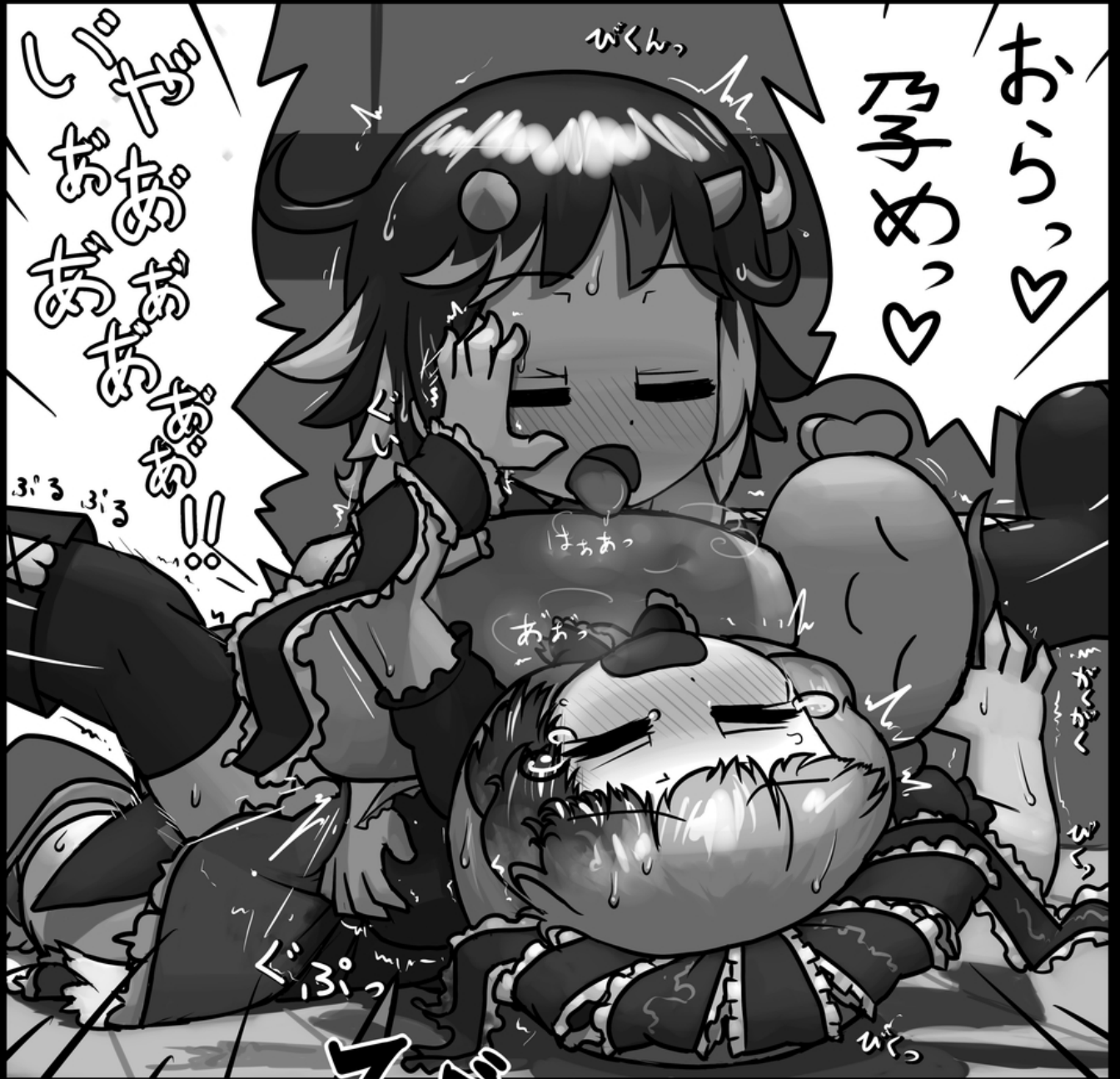
私の母に
戻ってねーっ



んんっ

嫌嫌！
お願い
ざめて







嫌がる子に
いっぱい出すの
幸せええ〜…



いざあっ抜いてえ…

孕めっ

孕めっ



たほっ

びゅるん

びん

びん





あとがき

はじめましての方ははじめまして。
にんにくと申します。絵を描く時は(仮)。
今回この本を手にとっていただきありがとうございます。
正邪が雛に酷いことする本でしたがいかがでしたでしょうか。

危機的状況に陥ると性衝動が高まるなんて言いますが
お尋ね者として命を狙われていた正邪も
やっぱり性欲が高まって仕方なかったと思うのです。
行く先々で色んな娘を犯し回っていたのではないのでしょうか。
雛って普段どこに住んでるんでしょうね。
森の中に寂れた小さな神社を構えているイメージで描きましたが
一応神ではないとのことなので本当は神社はないのかもしれませんが。

イメージ通りにしろそうでないにしろ、
この内容で気に入って頂けましたら幸いです。

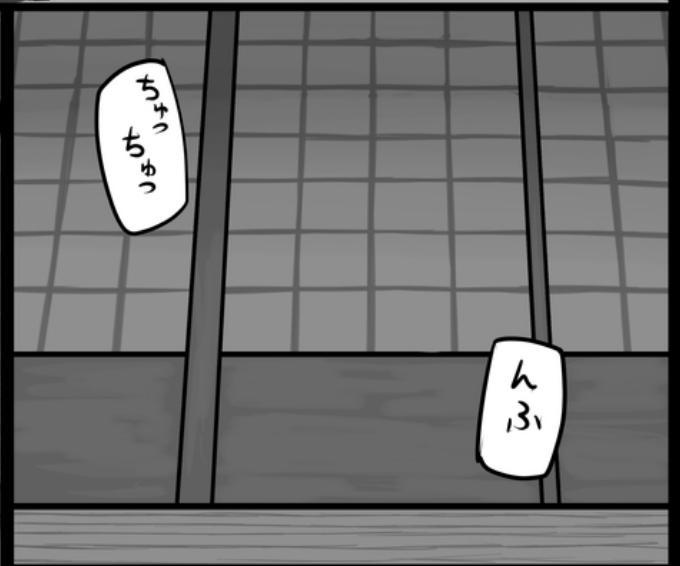
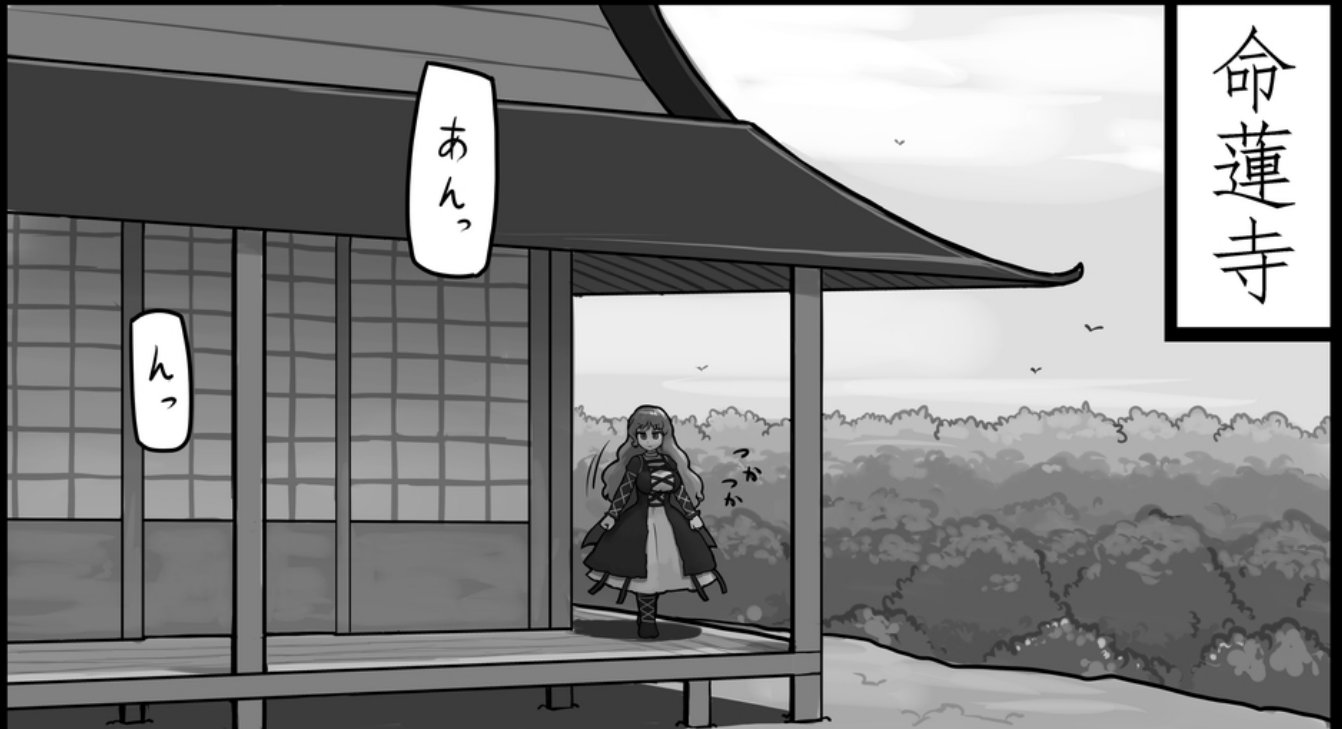
最後に、色々アドバイス下さった沢山の方々、
本当にありがとうございました。



私の気持ちも
考えよ!!!



命蓮寺





ぬえー!!

がらっ

びくっ



バレなければ皆幸せだったのに!
私は悪くない!

こんなハレンチな行為の為に盗む胸仕込

ぬえー! また私を騙したの!?!
酷いわ!

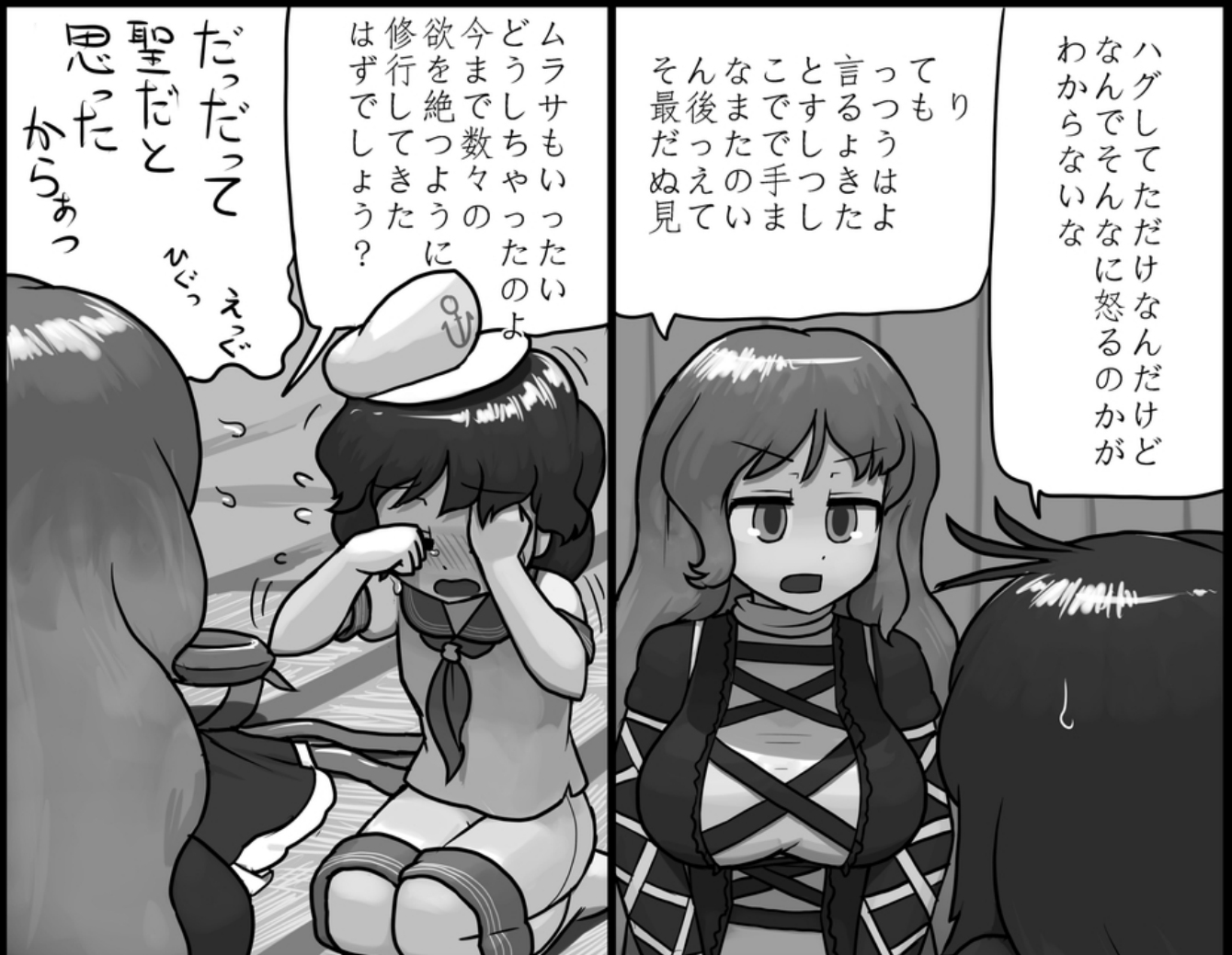


あら! 村紗までこんなことに付き合ってどういうつもり!?

ひ、聖が二人...?



貴方たちはこの命蓮寺の二員なんだから
も、とその辺のひとを自覚して頂戴!!



ハグしてただけなんだけど
なんでそんなに怒るのかが
わからないな

てもり
っつうはよ
言うよきた
とすしつしこ
まで手まな
最後たのい
そ 最後ぬ見

ムラサもいっただい
どうしちゃったのよ
今まで数々の
欲を絶つように
修行してきた
はずでしよう?

だっだって
聖だと
思ってた
からいっしょ

はあ…私は今まで
貴方をサポートしてきたのに
今になって道を外すよう仕向けるわけ
ないでしょう…



そっそれは
どうですけど、
聖がやっっ

やっつ私の
想いを受け入れて
くれたんだと
思ってる…っ

…ムラサが私を
好んでいるのは
承知してはいます
ですが私の立場で
個人と特別に
結ばれるというの
はあ
あつてはいけないのよ



私は聖と
ずっと一緒にいられたら
成仏なんかできなくてもいい
一緒にいられば
それだけでいいのに…



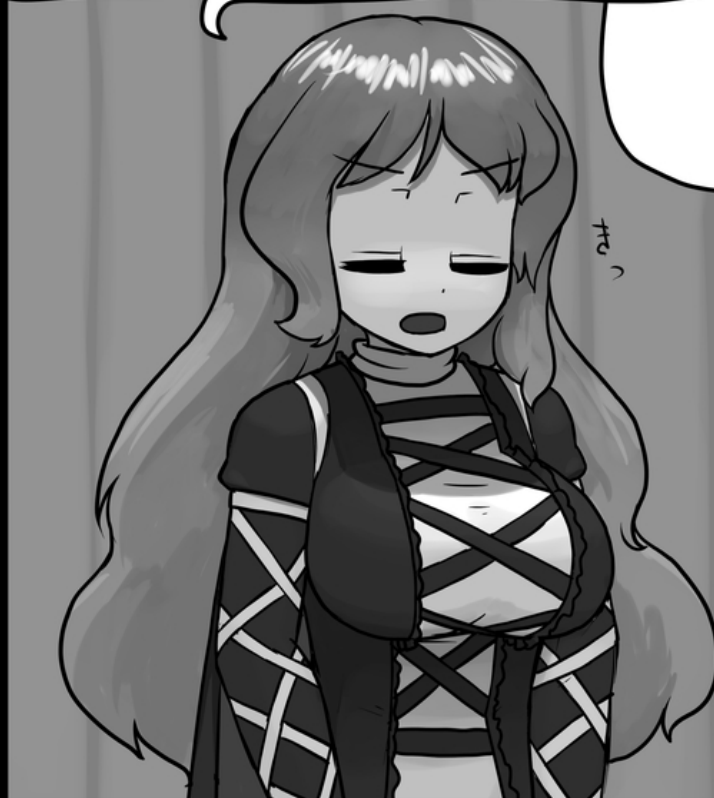
それにムラサは私の教えを受けて
成仏するのが一番の目的でしょ？
そっちを最優先にして行動して
いくべきじゃないかしら？





なぜってそれは後々
貴方たちの為にならないからよ
たった一時の快樂の為に成仏できず
苦しみの輪廻に囚われ続けるだなんて…

あのまま聖の
介入がなければ
私もムラサも
幸せだったんだよ
なんでそれを奪うようなこと
するのさ



私も霊のことは
よくわからないのだけでも…
きっと、修行を積み
悟りを開いたその時に
すぐ成仏できるんじゃないかしら

…そういえば成仏成仏って言うけど
ムラサはどうなるのよ
あいつはもう既に死んでるんだけど

それってつまり…
どういうこと?

あの子は我々のように
死を待つ必要がなく、
すぐにでも極楽浄土へ招かれうる
立場にいるのだと思うの

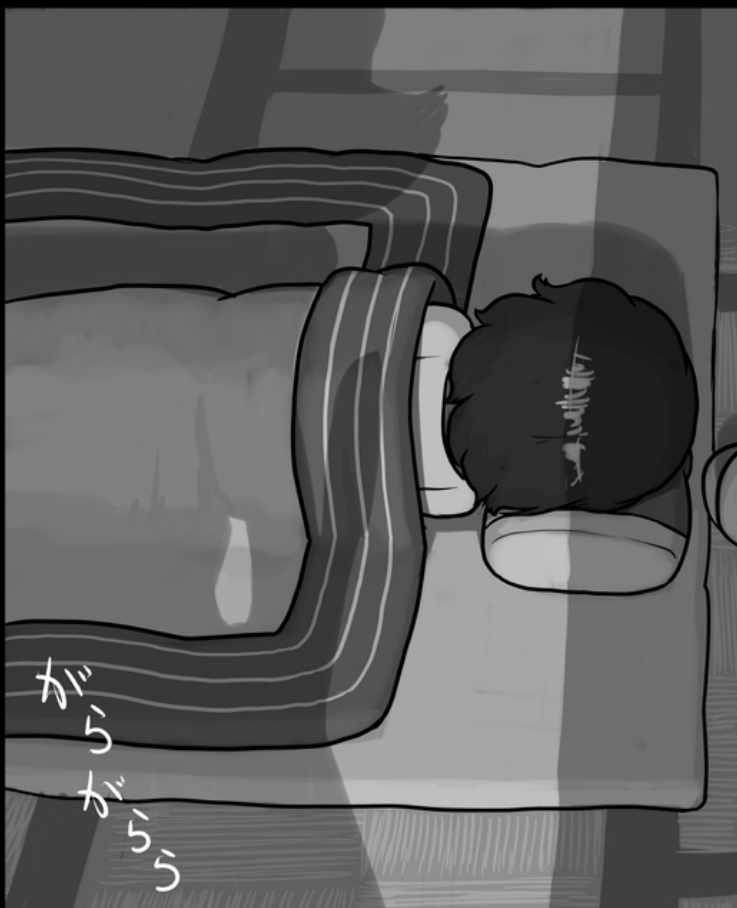
そしてこの世とは
関わりを持つことなく
争いや憎しみのない世界で
幸せに暮らすのです
命蓮寺ではそれを目標として
私が皆に説法しているのよ

うわわわわわわわ
ムラサが極楽浄土へ旅立つって
いなくなっちゃうの!?!ムラサが
大変だぞ大変だぞ なんてことだ

えっ

夜

：悩んで夜になっちゃったけど
ムラサはこのままだと
私の前からいなくなっちゃうんだ…
もうこの手しかない…



からからから



が...じ...じ...



Chy♡



涙の痕が見てとれるわ
いっぱい泣いたんだね…



た、た、た

さて…



ひゅん



聖には悪いけど
こうするしかないんだ…っ

ズ
ズ
ズ



私たちこれから
二人で暮らすんだ
もう決めたことなの

はあ？
ちよっとまってよ
意味がわからないわ！

らのに！
たな緒によ！
いの危一緒よ！
に私と逃げよ！
一緒は私と逃げよ！
とムラサから二人

何言ってるの
聖が危ないわけないでしょ!?



ああもうっしょうがない
今ここで無理やりにも
言うこと聞かせるわ！

ちよっ
暴れないで！

もういい！
意味わかんない
帰る!!



暴れるから
いけないんだよ！
ムラアだつて
後になれば
きつとわか
つてくれる

まっまた私に
暴力を振るうの！
もうしない
わよって
約束したわ
よね！？

ひっ！やめて！

ぬらり

絶対
帰して
なるもんか！

ぐいゅっ！

いっ！



おっお母さん!!!?
嫌っダメっ!
聖!助けてっ!

子供がデキたら
もうお寺には
帰れないでし
大丈夫ムラサ
いいお母さん
なれるから!



嫌!離して!帰る!帰る!



だから私は今
聖の格好を
してるんだ!



ムラサが私じゃなく
聖のことが好きなのは
わかってるよ!

違う! 貴方はぬえ!
聖じゃない!
もうやめてぬえ!



ほら! 私は聖よ!
ムラサの大好きな聖!
ね!? そう思い込んで!



本物の聖の元に
り帰してよお!



素直に騙されてたほうが良いのに
なんで拒否するの!?



聖は私に
暴力なんて絶対
振るわないわ!
ぬえー!
離してよー!

姿は偽者でも
私の愛は本物だからっ
何の問題もないでしょ!?

私は嫌よ!
ぬえなんか
嫌いっ嫌いっ!
聖——っ聖——っ!

だから私が
ムラサだけの聖に
なるのよ! なるのよ!
このわからず屋!

わからず屋はどっちよ!
ぬえは本物の聖には
なれないよ!
何度もしらねえわ!
なれなれ!



だから何よ!
ぬえには関係ないでしょ!?



聖から聞いたんだよ!
成仏するとこの世から
消えちゃうんだって



好きな気持ちが発発しそうなの!
お願い!わかってっ!

何言ってるの!?
自分勝手な事ばかり
言わないでよ!



ムラサがいつ消えるかと思うと
胸が苦しくて
いてもたってもいられなくってっ

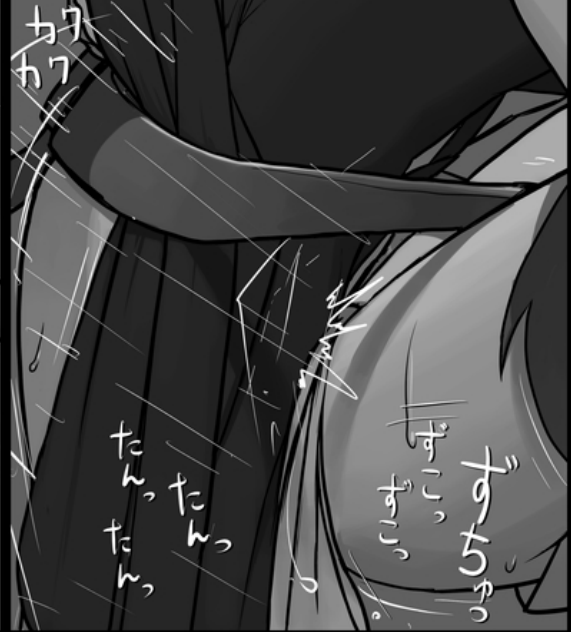
私が好きなら言う事を聞いて!
今なら許してあげるから!



最低っ…最低よぬえなんてっ!
友達だと思ってたのにっ…!

ずっと我慢してたんだよっ
ムラサと結ばれたかったっ
愛し合う関係に
なりたかったの…っ

我慢の限界なの…
わかって…



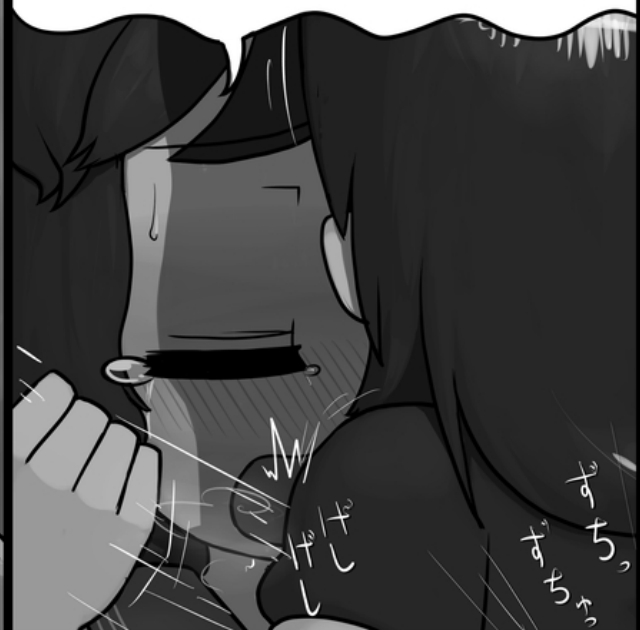
あぁっ出るよおっ…
…中に出すよお

離してよお…
このっ…このおっ…

やめて…っ

離して…っ!

ぎゅっうう…



ムラサが私のこと
嫌いなのはわかってる…
でもこの想い、諦めきれないのっ！
私の愛、沢山出すからっ孕んでっ！



中はやめてお願い！
ぬえっお願いやめて！
私の気持ちも考えて！！



大丈夫絶対幸せにするっ
約束するからっ…



子供なんてダメ！
お寺にいられなくなっちやう…！
やめて…！

むっ無理よっ!
私にはぬえにしか
見えないもんっ…!
聖には見えないっ
見えないものは見えないっ!



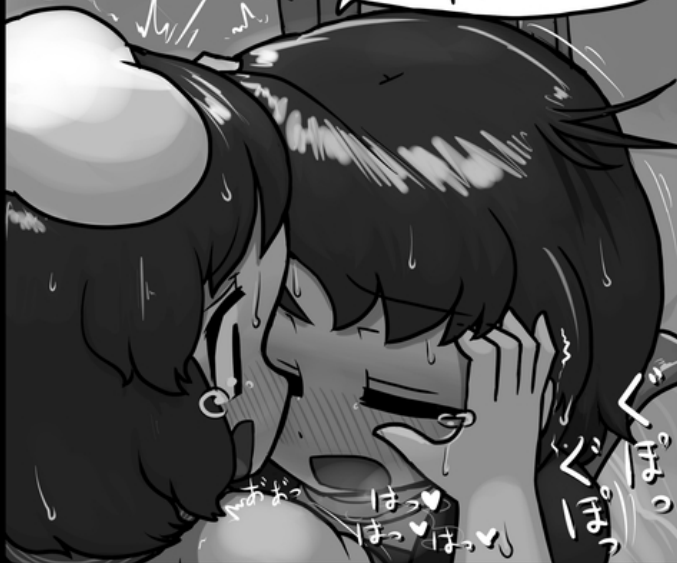
いやあ——っ!!

ほらっ…私は聖
ムラサの好きな聖だよ…ね?
そう思い込んでくれれば
私は聖になってあげられるんだよ…
そうすれば嫌じゃないでしょ…?



おっ!やめてよ!ぬえやめてよ!
こんなこともうやめてよっ!
聖!一輪っ!助けて誰か!
助けてえ!!

出すよ…中に出すよ…



そっか…ごめんっ…あっ出るっ!





「聖」

「びい」

!!

「うっ♡」

「あは」

「さっ」

「だっ」

「むぎっ」

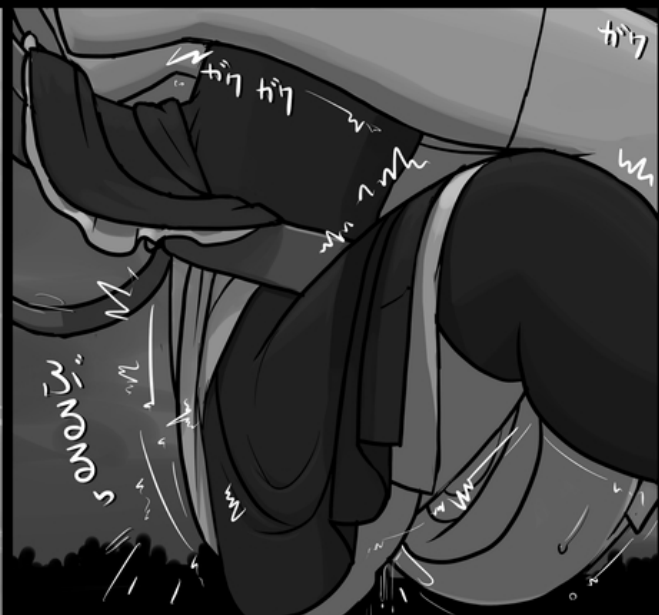
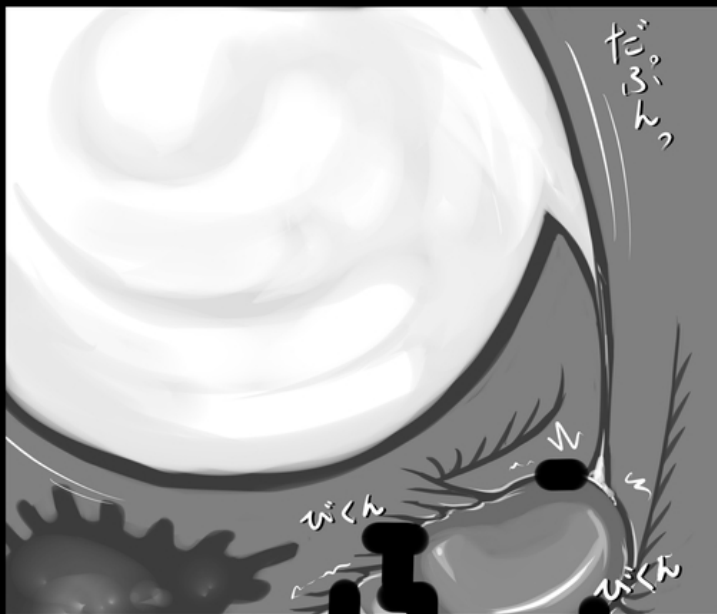
「あは」

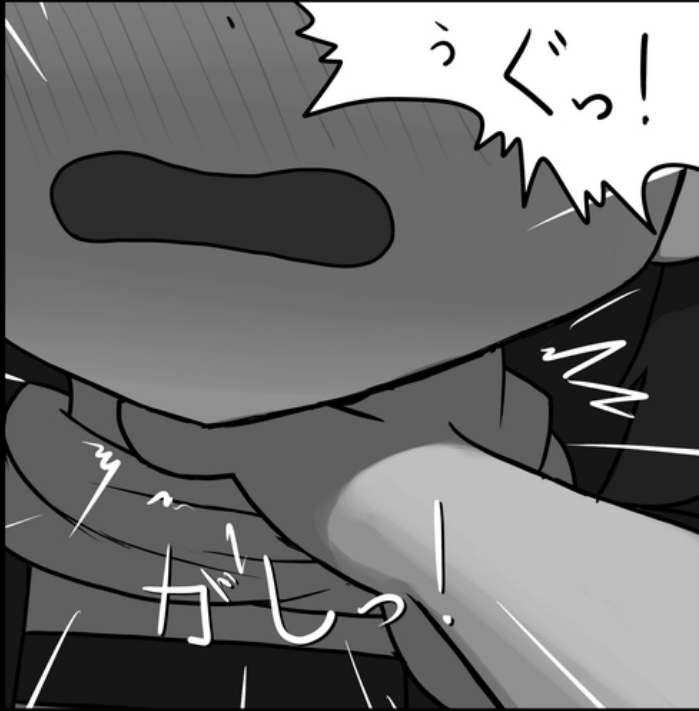
「あはるるるる」

!!

「さっ」

「あは」





ぬえも心を改めて
正しく生きれば
私と一緒に成仏
できたかもしれないの
もうだめだね：
ぬえは悪い妖怪だから
ずっと現世で彷徨うんだ
私は絶対に聖と一緒に
成仏してみせる
ぬえとはそれでお別れね



いっつもいっつも聖聖って...
私だって今までムラサの為に
色々してきたじゃん...
なんで聖ばっかり...
ぐ...
...



うんだろ...
で本気は...
ちやをるのになんで...
なんっラサだけ...
なんで...
ムラサだ...
私だけ...
なくれない...
ぶか
ぶか



もっと私のことも
見てよ...
おわこ

あとがき

はじめましての方ははじめまして。
にんにくと申します。絵を描く時は(仮)。
今回この本を手にとっていただきありがとうございます。
ぬえが村紗を自分の物にしようとする本でしたが
いかがでしたでしょうか。

命蓮寺で唯一死人である村紗にとって、成仏は他のメンバーと比べてすごく身近で特別な概念だと思うのですが、それをムラサ本人はどう思っているのでしょうかね。

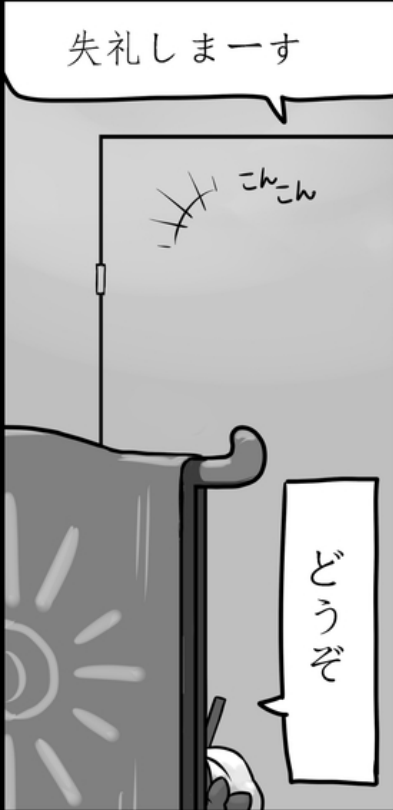
ぬえは早とちりや思い込みが激しい上、隠れてコソコソ追跡したり
友達が他人と仲良くしてるのにムカついたりとかなりのストーカー気質なので
愛故の押しかけ強姦がすごくぬえらしいと思うのですが、
その良さを表現できているといいですね。

イメージ通りにしろそうでないにしろ、
この内容で気に入って頂けましたら幸いです。

最後に、色々アドバイス下さった沢山の方々、
本当にありがとうございました。

私の中の 白と黒





失礼しまーす

どうぞ



はいん

お疲れさまでしたー

映姫様ー
あたいは仕事
終わりましたんで
お先にあがりまーす



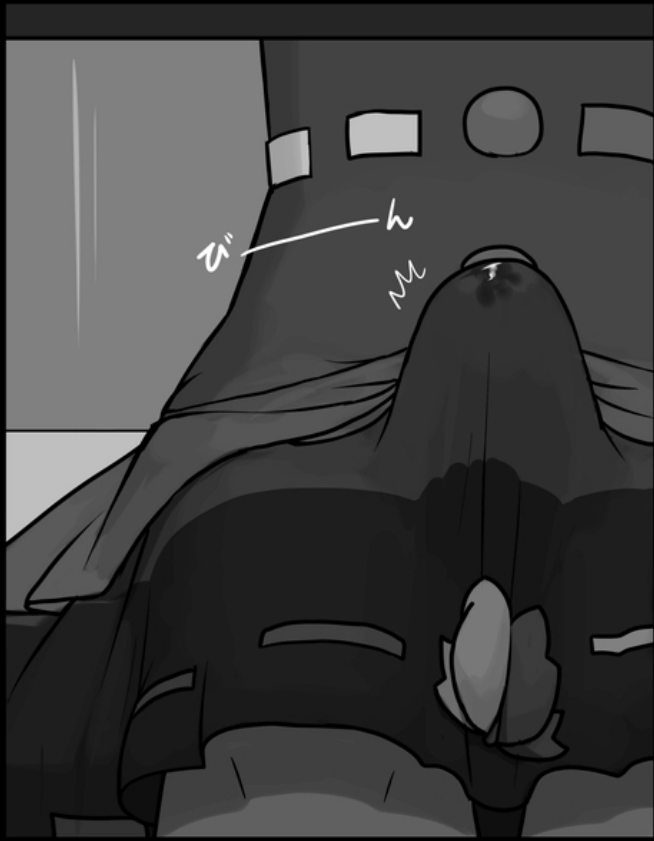
こちらは冷しくて
良いですねー

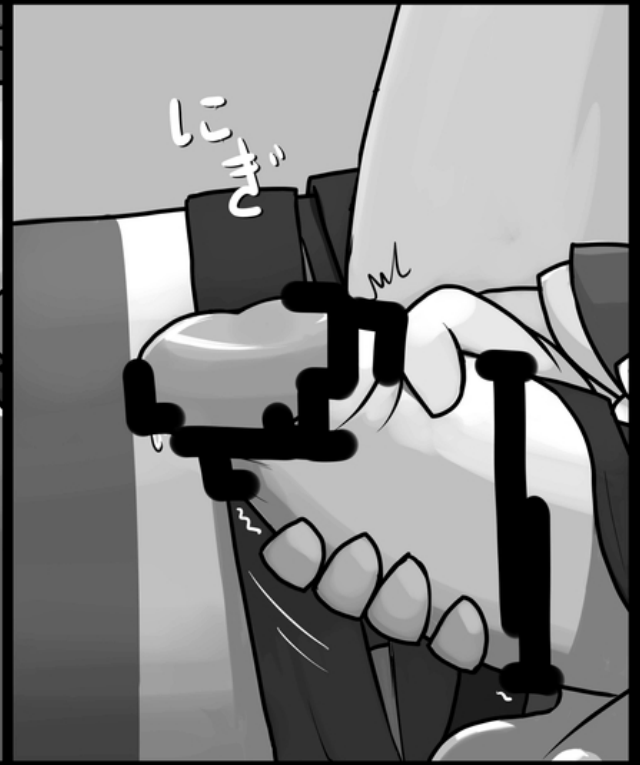
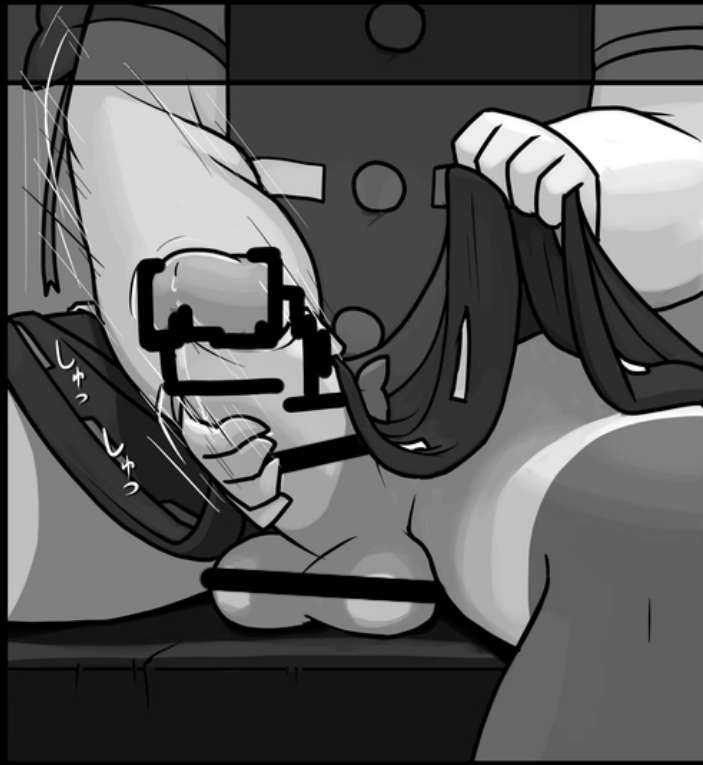


おっ
お疲れさま

かああっ

こほん
こほん





こっ今度私の目の前で
昼寝でもしてみなさいっ
その胸に
かっかっ顔をうずめてっ
うずめてもみもみ
しちゃうんだからっ!



小町っ小町っ
もう小町のことしか
考えられない…っ



貴方のカラダが気になって
全然集中
できないのようっ!



出るー!!

あー!!

びく

びくびく

びちゃあう

びゅるうう!!



小町っ小町っ

ん3いー

小町いっ!

ん3いー

はあっ
はあっ

し
し
し
し
し

びん

ゆさ
ゆさ
ゆさ



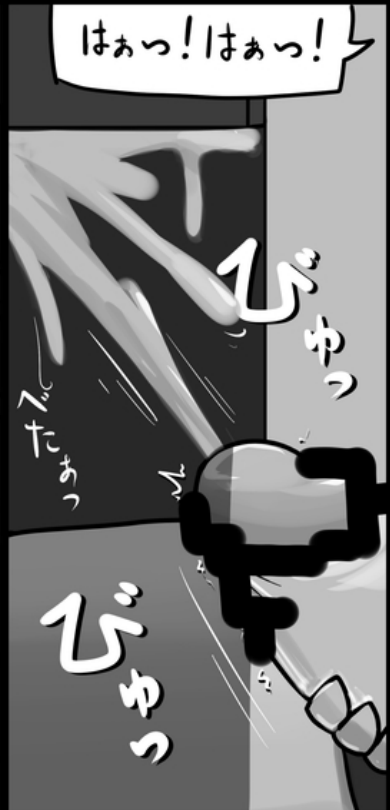
私って
本当に最悪...

ぐすん



また今日もやってしまった...小町...
閻魔ともあろう私が性欲に負けた挙句
部下をいやらしい妄想に使うなんて...

た
た
た



はあっ!はあっ!

びゅる

翌日





あっと...

なんていうかそのですね

わたし
わたし



ああ...? あっ! 映姫様!?
こっこれはです寝居眠りしてるわけじゃなくて
ちゃんとした理由がありましてですね!

あっ! えっ!
えっ! やっ!



こっこれも
仕事のうちですから!
順調です順調!

昨日の悪い妄想が今私の目の前に...!
ああ、あの胸にあんなことやこんなこと
してみたっ...



あのっ!



小町っ!
貴方こそ仕事サボって何してるのよ!
今日の夜私の部屋に来なさいっ!
以上!

あっ! やっ! ちょっ
まってくださいよ!



...なんかいつもと違うけど
マズったかなこれ...

あわわ...

夜

なんで昼間
呼び出したりしたのかしら…
あの時の私は
なにを考えていたの…

はぁ…

仕事をするように
小町に伝えて帰すのよ
やましい考えを捨てて…
ただ仕事の話をするだけで
帰らせるのよ私…

こん
ん

…失礼します

30分遅刻よ

ギィィ…

えへへ、し、仕事が楽しくてつい
こんな時間までやっちゃった

ふい

貴方の仕事が
毎日遅れているから
私の仕事まで
遅れてしまうのよ

きよ、今日のは
休憩してただけで…

…はい…

お、お仕事って
楽しいなあ～…

御託はいいわ

どうしよう…
小町のコトが気になって仕方がない
いやらしい考えは捨てなさい…
してはいけないことだわ…

…映姫様？

いい？貴方一人で済むなら良いの
でも私や他の部署や冥界のほうにまで
繋がりがあるのだから
もっとしっかり責任というものを
考えて行動して下さい

すみませんでした
以後気をつけます…

私の言うことは「絶対」なの
それを私欲の為に使うなんて、
あってはいけないことよ
それは私が一番
わかってるはずでしょう…
収まって…



ダメ、言っではダメよ…
止まらなさい私…

元はといえげ
小町のせいなのよ

…小町
貴方、
今の仕事
続けたい？

はっはいっ
勿論です！
気持ち
改めます！



小町を帰してあげなさい
私の言葉は重過ぎるわ！
小町の人生を弄ぶような真似は
絶対にダメ！



今ならまだ
引き返せる

いいじゃない
小町がいけないんだから
クビを帳消しにしてあげるのよ
悪いことじゃないわ



ただその代わりに
カラダを味わわせて
もらうだけ…

命令だなんて
これ以上は冗談じゃ
済まなくなっちゃうわ!!

でもっでもっ
小町を犯したいっ！
めちやくちやにしたいのっ!!



こっ、こっ今夜は
帰さないわ…!!

小町め、命令だ



…わっわたっ私の命令を
何でもき、聞けるかしら…？

嫌がるなんて許さない!
折角小町と交われる
チャンスなのに!



そんなこと言っているの?
仕事、続けたいんでしょう?

それってっ!
身体を売れって
いうんですか!?
セッセクハラですよっ!?
いくら映姫様の命令でも
聞けませんよそんなこと!



言っちゃった…
どうしよう…



もう
後戻りできないわよ
小町…いいでしょ…?



まっってまって!
夏真っ盛りなんです!
あたい、汗だくで汚いんですから
やめましょう! 映姫様!

まってくださいっ
映姫様こうしましょっ
手で、手でなら良いですから
それで手を打ちましょう? ね?



ひええええ…

小町いー…♡

…ごめんなさい小町

だっだめですっだめですっ…!



小町のにおいだあ…っ

やめましょうよ
映姫様…



いっ
いやあ…っ

ごめん
なさいっ



もっと小町を
感じたいっ!



もう我慢の
限界なのっ



映姫様やめてっ
いつもの理性の塊みたいな
映姫様はどこいったんですかっ



小町の
おほっ...♡

気持ち悪いです
映姫様!

気持ちいいっ
小町気持ちいいわっ



映姫様やめて下さいっ...

私だってストレス感じてるのよっ!?
毎日貴方のサボリの後始末に追われて
大変なの! わかる!?



黙って!!



やめて下さいよお
こんなの職権濫用
じゃないですかあっ!

イライラしてる時に貴方の
そのカラダのこと考えちゃうと
無性に興奮しちゃって
仕事なんか手につかないのよっ!



なのに貴方はいつもヘラヘラして!
私の気も知らないでえっ!
小町のばかあ!



そ、そんなこと言われても
なりたくてこんな身体に
育ったわけじゃ
ないですもん...



あ、あ、
手だっだから
でならっ



そう言われたら
返す言葉がない...

いつも貴方を
許しているんだから
今日ばかりは私の自由に
させてもらいますっ

そんな
わがままな...
ぬっ



私が頭を抱えている時に
貴方はルーズな格好で私の前に現れてっ
理性なんて保てないわよっ
今までずっと小町のカラダに
包まれたいって思ってたのっ

ゆっさ
ゆっさ

うっ
うっあ

か7か7
か7か7

ぬぐぐ
ぽぽ
すす
すす
すす



前々からあたいを脅して
いやらしいことをしようと
狙ってたんですか…?

ちっちがうわよっ…!
全部貴方のサボり癖のせいでしょっ
私のことをずっと
挑発してたんでしょっ

い、いえそんな
つもりじゃあ…

か7か7

ふっ
ふっ

たんたん
たんたん



あ、あたいのこと
そんな目で見てたんですか…

貴方を見てると
真面目に仕事してるのが
馬鹿みたいに思えてきてっ

ゆっ
ゆっ
ゆっ

はっ
はっ

聞いてます？
お願いしますよ…？
ねえ映姫様…？



…
嫌よ

わ、わかりました
今回だけ、今回だけです…
でも出す時は外にお願いします…



まって！それだけは勘弁して下さい！
何をしようとしてるか
わかっていますよね！？ねえ！！



中に出したい…
小町の中にいっぱい
出したい…

えっ！？いや中はダメです！
お願いします、
外に出して下さいよ！？



嫌！
中に出す！

がばっ

妊娠なんてしたら
仕事続けられなくなっちゃいます
だめです映姫様あ!!



責任はとるから...
中に出させてえ...

ほんとやめて下さい!
中には出さないで!



責任とるってどうとるって言うんですか!?
ちょっとお、**適当**なこと言わないで下さい!
やめて下さいよお!!



あ、小町!!
出るっ!





どろろ...

びゅー
びゅー
びゅー

びゅー びゅー



出さないでっ
嫌っ嫌っ嫌あっ...

ひん
ひん

うっ
う

びゅー
びゅー
びゅー



だめって言ったのに...
ひどい...

ごめんなさい...
ごめんなさい...

びんぐ



...映姫様あっ...
ひどい...なんで中に...

くい、くい

びゅー
びゅー
びゅー

もう終わったでしょう…
抜いて下さいよ…
早くかき出さないと…

も、もうちょっとだけ
繋がっていたい…



閻魔の権限を悪用して
部下に手を出すなんて
善悪の基準がブレた私に
閻魔の資格は無いわね…

…ごめんなさい
私ってば閻魔失格ね

ふうふう…

びくびく



な、何も辞める必要はないでしょ！
とりあえず抜いて下さい

もう今日限りで閻魔は辞めます
これ以上貴方といっても
迷惑をかけるだけだわ…

あっあっごめんなさい

え



はあ…すごい量ですね…
ほんと妊娠しちゃったら
どうしよう…

ぬぽお



いいんです
そりゃあもうこういうことは
二度としないで欲しいですけど
辞めるなんて言わないで下さい
そこまで気にしてませんから
…もし今回のことでデキちゃってたら…
その時はその時で
責任はとってもらいますけどね?



映姫様、そんなに気を病まないで下さい
こうなったのも元はといえば
あたいのせいみたいですし

そうは言ったって
小町だって私と
一緒に仕事なんて
できないでしょう？



えっでも



いえいえ、あたいまいたいのなの
映姫様の下だから
今まで許してもらえてきたんです
映姫様に辞められたら
あたい、困るんです

こっこれからも
宜しくお願いしますっ!



おわり

あはは こちらこそ
宜しくお願いします映姫様!
でもまだ精液を全部かき出せてないので
今は離して下さい…

まあ安心して下さいよ
もしまた欲求不満になったら
私に言って貰えれば手でならしてあげます
それで満足すると約束してくれるなら
今日の事は水に流します

小町…



あとがき

はじめましての方ははじめまして。
にんにくと申します。絵を描く時は(仮)。
今回この本を手にとりいただきありがとうございます。
映姫が小町にセクハラする本でしたがいかがでしたでしょうか。

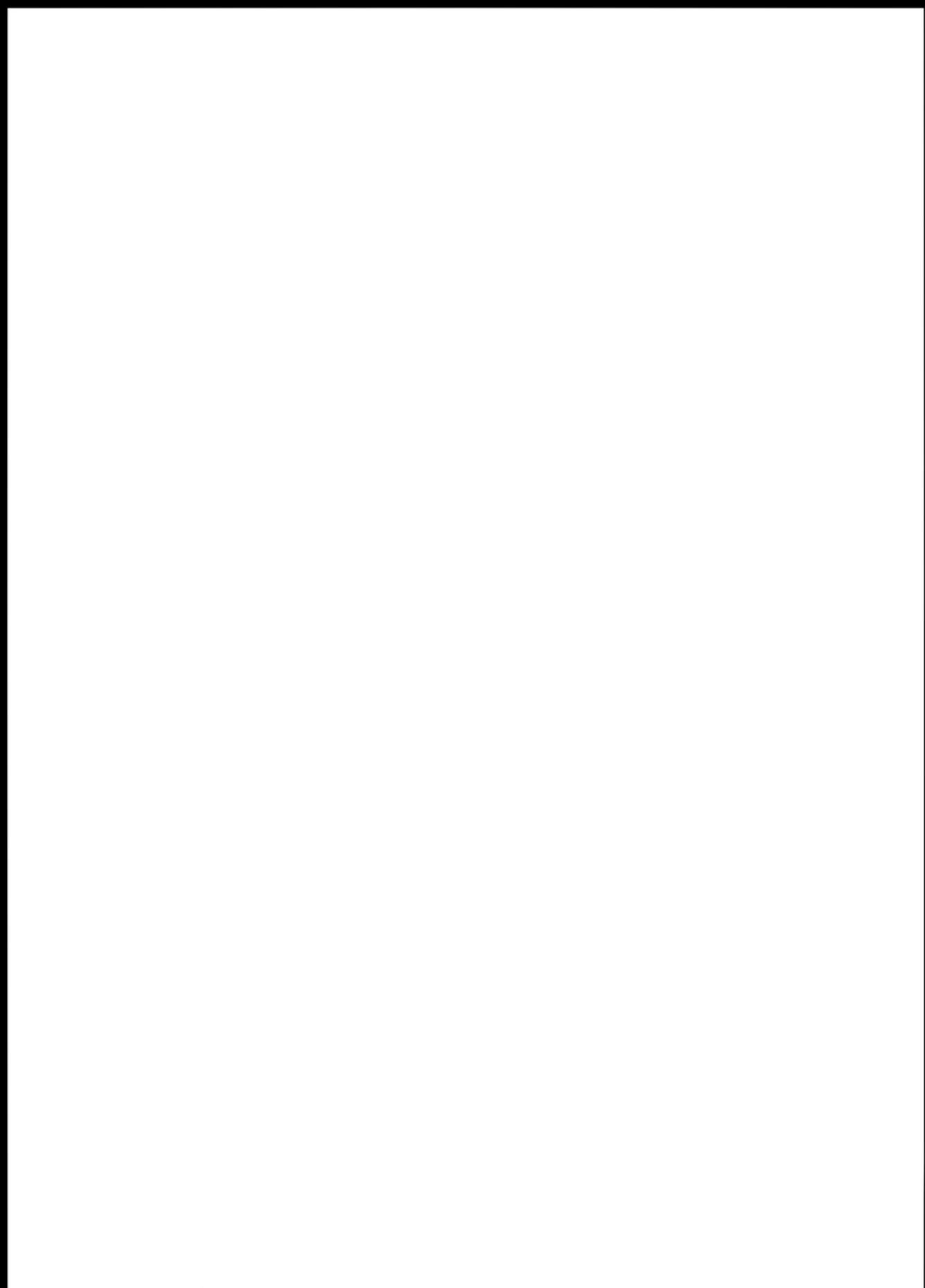
映姫は自分の中では史記のイラストのイメージが強かったので
背は小町に比べると低めに描きました。
映姫を呼ぶ時も四季様よりも映姫様のほうがイメージ強かったです。
映姫は小町のことを心の奥底では放っておけなくて
小町もその愛情に甘えてだらけてる、みたいな関係だと良いですね。

イメージ通りにしろそうでないにしろ、
この内容で気に入って頂けたら幸いです。

最後に、色々アドバイス下さった沢山の方々、
本当にありがとうございました。

人を襲う妖怪







案外人に紛れて
人里にいるのも
灯台下暗しになるなあ



休業日…
なら今日はお客は
この店には来ない…
よし、帰りにしよう



しっかしこう寒いのに
屋外は辛い…
どこかの家に押し入って
金品を奪うか
立て籠もるかでもしようか



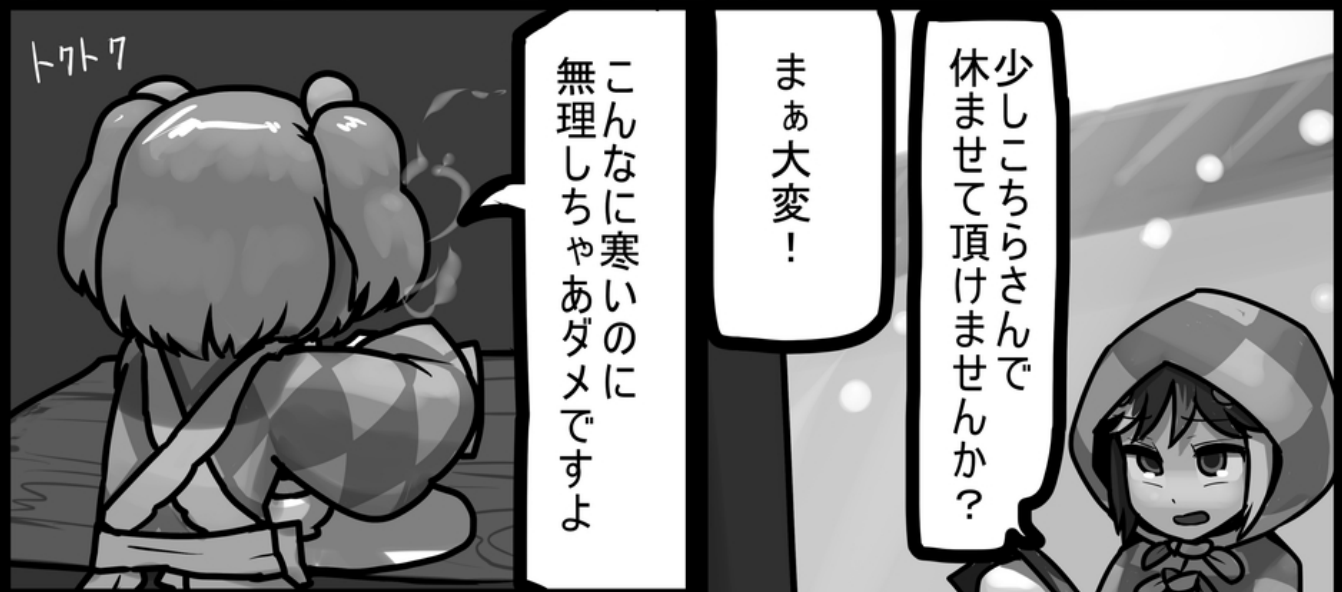
あら？

すいませーん



ごめんなさい
今日両親共に出かけてて
お休みなんです…
何かお困りですか？

いやあそれが脚を
挫いてしまったもので…



少しこちらさんで
休ませて頂けませんか？

まあ大変！

こんなに寒いのに
無理しちゃあダメですよ

トクトク



ささ
入って入って！

ふふ、ちよろい

せめて雪が止むまでは
ゆっくりしてって下さいな



小心者の小娘一人
そんなことは一目で
すぐにわかる

うーん
私は何をして...



どうやらお前のお前のご両親は
いたくお前を大切にしているようだな

貴方：
脚を挫いたって…



あっそっすだお婆けが…
な、何これ動けない

お目覚めかな？



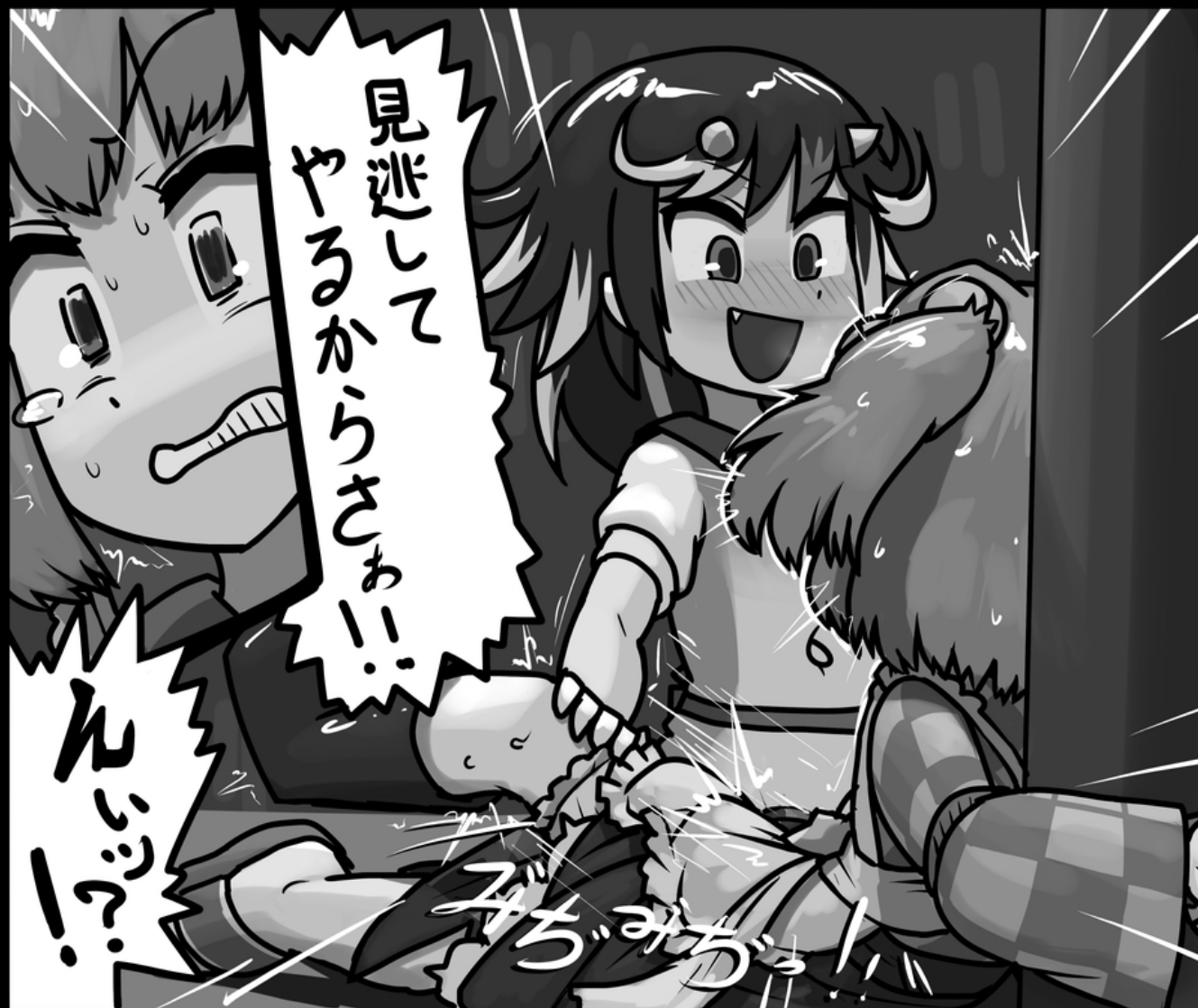
しょうがない
私が直々に良いことを
教えてやろうかなあ！！



本勝手に読ませてもらったけどさあ
如何わしい本は一つもないんだな

ど、どどついでいって？
何を言ってるの？





見逃して
やるからうさあ!!

んいっ!?

みぢみぢ!



そっかー人間だもんなー
初めては痛いよなー
あははっ

いだっ
いだっ
いだっ

ギャン
ギャン

はー

痛い痛い！
やめて！

子供の作り方、私がお前の体に
しっかり教え込んでやる

やめて！
やめてよう！
おまた痛い！

コウノトリでも
キャベツ畑でもない
本当の子作りだ！

いや！やめて！
痛いよ！
おまた痛い！

一生忘れられないくらい
深く深く刻み込んでやるよ！
感謝しろ！





いやーっ！
おかあさーんッ
助けてーっ！

ははっ！
お母さんだってさ！



馬鹿だなあ！

お前がママに
なるんだよね！！



おがーさーん！
おどーざーん！

泣こうが喚こうが
誰も助けになんて
こねえよ！



いやだっ
誰かあつ！

ばた ばた

ず ず ず

ばあ

私の反転の力で
この家の外には
音が出ないのさ！



めでたいなあ！
お赤飯炊くように
ママにお願いで
やろうか？
あははッ！

いやあつ！
やだあつ！
助けて誰か！

ガッ



よおし、いいお母さんにな
るんだぞっ

いやあつ！
いやあつ！

ばたばた

ずん
ずん
ずん



あっはは！
お人よしで頭の又ケた小娘には
そんな人生がお似合いなんだよ！

そんなのっおうち追い出されちゃうっ
里にいられなくなっちゃうっ



離して！やめて！
お願いやめて！

大切な娘さんが妖怪の子を妊娠だなんて！
ご両親の大目玉が見ものだろうなあ！！



やだっやあっ
やだやだやだ！

あああぁー！！
気持ちいいよお！！



人間を襲うのが
やっぱり一番気持ちいいよおっ！！
堪らなく気持ちいいよおおっ！！

許して！
お願いやめて
お願いやめて！





あとがき

総集編・甲、いかがでしたでしょうか。
2013年の秋～2015年の夏までの8作品＋αとなっております。
この頃はあまりセリフの読みやすさを考えておらず、
普通に横読みと縦読みが混ざり合った同人誌を描いてました。
2018年の今と殆ど絵が変わってないのが不思議ですね。

今まで応援して下さいました方も今日知ったよーって方も
気に入って頂けたら幸いです。
本当にありがとうございました。

奥付け

タイトル: にんにく畑収穫祭・甲
発行 : にんにく畑
著者 : にんにく(仮)
発行日 : 2018/05/06
連絡先 : <http://ninniku100.blog.fc2.com/>
印刷 : ポプルス様
原作 : 上海アリス幻楽団様

※18歳未満の方の購読を禁止します。
※無断転載、アップロードを禁止します。

